

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2020年11月13日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 中川 順子
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲二丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-6387-5000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型 野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型 野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型 野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型 野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型 野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型 野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型 野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2020年5月8日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に変更がありますので本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況

第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部__は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

< 更新後 >

委託会社の概況(2020年9月末現在)

・名称

野村アセットマネジメント株式会社

・資本金の額

17,180百万円

・会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋1-13-1	5,150,693株	100%

3 投資リスク

< 更新後 >

基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、投資を行なっている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。

したがって、ファンドにおいて、投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

[株価変動リスク]

ファンドは実質的に株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けます。

[為替変動リスク]

各コースの為替変動リスクは以下の通りです。

< 円コース >

投資対象である外国投資信託の組入資産（米ドル）について、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、完全にヘッジすることは出来ませんので、米ドル

の対円での為替変動の影響を受ける場合があります。

<資源国通貨コースおよびアジア通貨コース>

投資対象である外国投資信託の組入資産（米ドル）について、原則として米ドルを売り、各コースを構成する通貨を買う為替取引を行ないますので、各コースを構成する通貨の対円での為替変動の影響を受けます。ただし、外国投資信託の組入資産（米ドル）の額と当該為替取引における米ドル売りの額は必ずしも一致しないため、期待した投資効果が得られない場合があります。その場合、米ドルの対円での為替変動の影響も受けることとなります。

これらのコースが対象とする新興国の通貨については、先進国の通貨に比べ流動性が低い状況となる可能性が高く、その結果、当該通貨の為替変動は先進国以上に大きいものになることも想定されます。

<米ドルコース>

投資対象である外国投資信託の組入資産（米ドル）について、原則として対円で為替ヘッジを行ないませんので、米ドルの対円での為替変動の影響を受けます。

各コース（米ドルコースを除く）を構成する通貨の金利が米ドルの金利より低い場合、為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）がかかるため、基準価額の変動要因となります。

[債券価格変動リスク]

債券（公社債等）は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。ファンドは実質的に債券に投資を行ないますので、これらの影響を受けます。

基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

資金動向、市況動向等によっては、また、不慮の出来事等が起きた場合には、投資方針に沿った運用ができない場合があります。

ファンドが実質的に組み入れる有価証券の発行体において、利払いや償還金の支払いが滞る可能性があります。

有価証券への投資等ファンドにかかる取引にあたっては、取引の相手方の倒産等により契約が不履行になる可能性があります。

各コースが各々投資対象とする外国投資信託受益証券が存続しないこととなる場合は、当該コースを繰上償還させます。

投資対象とするマザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

外国投資信託の組入資産について為替取引を行なう一部の新興国の為替市場においては、内外の為替取引の自由化が実施されておらず、実際の現地通貨での金銭の受渡に制約があるため、ファンドはNDF（ノン・デリバラブル・フォワード）を用いる場合があります。

NDFの取引価格の値動きと、実際の為替市場の値動きは、需給などの市況や規制等により大きく乖離する場合があります。その結果、ファンドの投資成果は、実際の為替市場や、金利市場の動向から想定されるものから大きく乖離する場合があります。なお、今後、NDFが利用できなくなった場合、ファンドの投資方針に

沿った運用ができなくなる場合があります。

NDFとは、為替取引を行なう場合に利用する直物為替先渡取引の一種で、当該国の通貨を用いず、米ドルまたはその他の主要な通貨によって差金決済する取引をいいます。

各コースは、外国投資信託を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式に実質的に投資を行ないません。当該外国投資信託が籍を置くケイマン諸島は、米国との間において租税条約がなく軽減税率が適用されないため、外国投資信託が収受する株式の配当金について30%の源泉税が差し引かれます。

これらの記載は、2020年9月末現在、委託会社が確認できる情報に基づいたものです。税率等は、現地の税制が変更された場合等は変更になる場合があります。

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

< 更新後 >

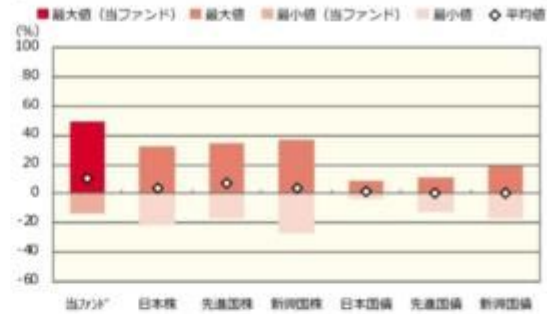
■ リスクの定量的比較 (2015年10月末～2020年9月末：月次)

■ 円コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	49.5	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 14.0	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	10.5	4.2	6.6	3.5	1.6	0.7	0.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

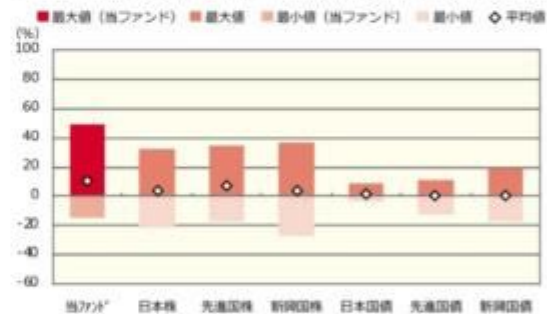
- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

■ 円コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	49.5	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 14.3	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	10.1	4.2	6.6	3.5	1.6	0.7	0.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

資源国通貨コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

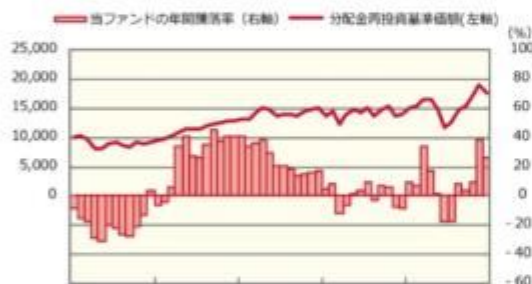


2015年10月 2016年9月 2017年9月 2018年9月 2019年9月 2020年9月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

資源国通貨コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2015年10月 2016年9月 2017年9月 2018年9月 2019年9月 2020年9月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

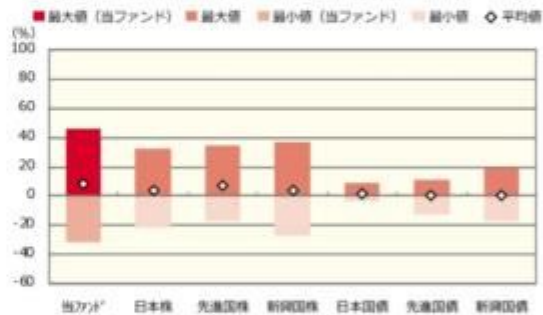
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	45.0	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 31.3	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	8.6	4.2	6.6	3.5	1.6	0.7	0.5

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	45.4	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 31.6	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	8.6	4.2	6.6	3.5	1.6	0.7	0.5

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

アジア通貨コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

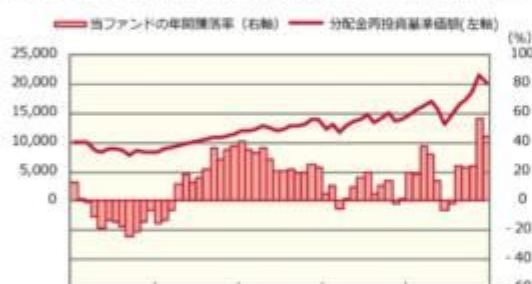


2015年10月 2016年9月 2017年9月 2018年9月 2019年9月 2020年9月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

アジア通貨コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2015年10月 2016年9月 2017年9月 2018年9月 2019年9月 2020年9月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

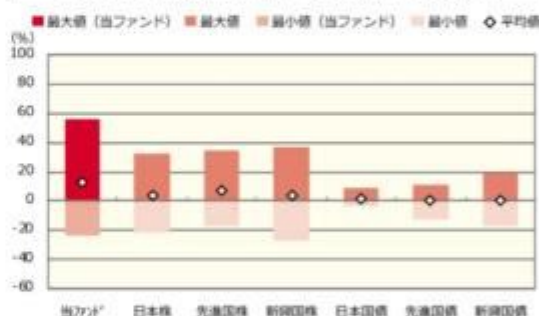
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	55.8	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△23.7	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値 (%)	12.3	4.2	6.6	3.5	1.6	0.7	0.5

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	56.1	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△23.8	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値 (%)	12.4	4.2	6.6	3.5	1.6	0.7	0.5

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

米ドルコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2015年10月 2016年9月 2017年9月 2018年9月 2019年9月 2020年9月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	52.4	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 25.4	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	10.5	4.2	6.6	3.5	1.6	0.7	0.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

米ドルコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2015年10月 2016年9月 2017年9月 2018年9月 2019年9月 2020年9月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	52.4	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 25.3	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	10.5	4.2	6.6	3.5	1.6	0.7	0.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

<p><代表的な資産クラスの指数></p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み） ○先進国株：MSCI-KOKUSAⅠ指数（配当込み、円ベース） ○新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース） ○日本国債：NOMURA-BPI 国債 ○先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし、円ベース） ○新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）
<p style="text-align: center;">■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■</p> <ul style="list-style-type: none"> ○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、株式会社東京証券取引所（東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。 ○MSCI-KOKUSAⅠ指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSAⅠ指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。 ○NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。 ○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし、円ベース）・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。 ○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）・・・「JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）」（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価格や額段を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JPMorgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または貸主になっている可能性もあります。 <p>米国のJ.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMSLLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての推奨、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に連動させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものでもありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。</p> <p>JPMSLLCは、NASD、NYSE、SIPCの会員です。JPMorganはJP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC.、またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。</p>

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）

4 手数料等及び税金

（5）課税上の取扱い

<更新後>

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

<収益分配金に対する課税>

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%（国税（所得税及び復興特別所得税15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

<換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税>

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により20.315%（国税15.315%および地方税5%）の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 ^(注2)	《配当所得》
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定公社債^(注1)の利子 ・ 公募公社債投資信託の収益分配金 	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の <ul style="list-style-type: none"> ・ 譲渡益 ・ 譲渡損 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上場株式の配当 ・ 公募株式投資信託の収益分配金

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債（同族会社が発行した社債を除きます。）などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

上場株式、公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」の適用対象です。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得や譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金（解約）時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（国税15.315%）の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

換金（解約）時および償還時の課税について

[個人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の差益 については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金（解約）時および償還時の価額から取得費（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

[法人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象（配当所得）となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

個別元本について

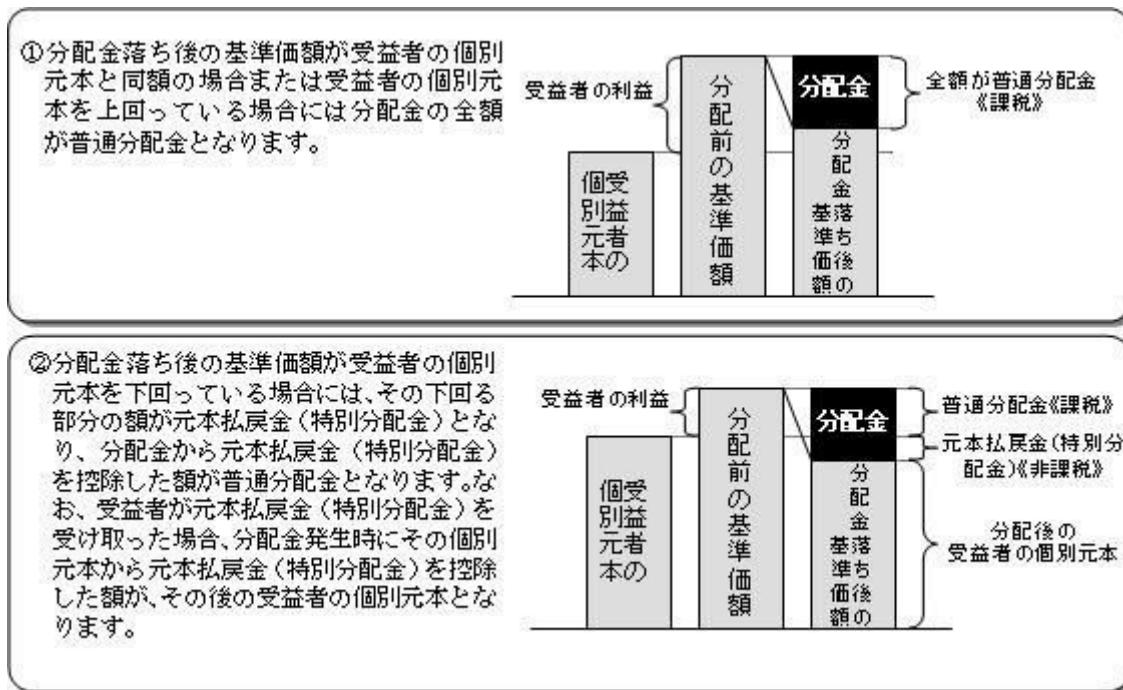
追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受

益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

税法が改正された場合等は、上記「(5)課税上の取扱い」の内容（2020年9月末現在）が変更になる場合があります。

5 運用状況

以下は2020年9月30日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1) 投資状況

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	25,741,541,290	98.75
親投資信託受益証券	日本	100,245	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		324,939,409	1.24
合計（純資産総額）		26,066,580,944	100.00

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	4,009,074,104	98.75
親投資信託受益証券	日本	1,003,640	0.02

現金・預金・その他資産（負債控除後）		49,527,252	1.22
合計（純資産総額）		4,059,604,996	100.00

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	2,020,765,360	97.99
親投資信託受益証券	日本	1,003,640	0.04
現金・預金・その他資産（負債控除後）		40,297,539	1.95
合計（純資産総額）		2,062,066,539	100.00

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	672,564,984	97.97
親投資信託受益証券	日本	1,003,640	0.14
現金・預金・その他資産（負債控除後）		12,869,668	1.87
合計（純資産総額）		686,438,292	100.00

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	31,104,490,085	98.99
親投資信託受益証券	日本	1,003,640	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		316,036,802	1.00
合計（純資産総額）		31,421,530,527	100.00

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,526,744,620	99.07
親投資信託受益証券	日本	1,003,640	0.06
現金・預金・その他資産（負債控除後）		13,255,950	0.86
合計（純資産総額）		1,541,004,210	100.00

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
-------	------	---------	---------

投資信託受益証券	ケイマン諸島	13,853,087,820	98.27
親投資信託受益証券	日本	10,005	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		243,376,808	1.72
合計（純資産総額）		14,096,474,633	100.00

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	7,850,661,408	99.02
親投資信託受益証券	日本	10,005	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		77,561,847	0.97
合計（純資産総額）		7,928,233,260	100.00

（参考）野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
地方債証券	日本	490,641,208	16.03
特殊債券	日本	380,898,725	12.44
社債券	日本	670,756,900	21.91
現金・預金・その他資産（負債控除後）		1,518,304,067	49.60
合計（純資産総額）		3,060,600,900	100.00

（2）投資資産

投資有価証券の主要銘柄

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファン ド - 日本円クラス	1,387,385	18,483	25,643,702,408	18,554	25,741,541,290	98.75
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0202	100,245	1.0202	100,245	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率（%）
投資信託受益証券	98.75
親投資信託受益証券	0.00
合計	98.75

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価 (円)	簿価金額 (円)	評価単価 (円)	評価金額 (円)	投資比率 (%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロス・エクイティ・ファンド - 日本円クラス	216,076	18,448	3,986,172,208	18,554	4,009,074,104	98.75
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	983,768	1.0203	1,003,738	1.0202	1,003,640	0.02

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.75
親投資信託受益証券	0.02
合計	98.77

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価 (円)	簿価金額 (円)	評価単価 (円)	評価金額 (円)	投資比率 (%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロス・エクイティ・ファンド - 資源国通貨クラス	166,510	12,638	2,104,361,705	12,136	2,020,765,360	97.99
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	983,768	1.0202	1,003,640	1.0202	1,003,640	0.04

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	97.99
親投資信託受益証券	0.04
合計	98.04

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価 (円)	簿価金額 (円)	評価単価 (円)	評価金額 (円)	投資比率 (%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロス・エクイティ・ファンド - 資源国通貨クラス	55,419	12,179	674,966,289	12,136	672,564,984	97.97
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	983,768	1.0203	1,003,738	1.0202	1,003,640	0.14

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	97.97
親投資信託受益証券	0.14
合 計	98.12

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファン ド - アジア通貨クラス	2,339,563	13,256	31,015,539,899	13,295	31,104,490,085	98.99
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,768	1.0202	1,003,640	1.0202	1,003,640	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.99
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.99

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファン ド - アジア通貨クラス	114,836	13,060	1,499,806,699	13,295	1,526,744,620	99.07
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,768	1.0203	1,003,738	1.0202	1,003,640	0.06

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.07
親投資信託受益証券	0.06
合 計	99.13

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファン ド - 米ドルクラス	738,595	18,622	13,754,558,619	18,756	13,853,087,820	98.27

2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	9,807	1.0202	10,005	1.0202	10,005	0.00
---	----	---------------	---------------	-------	--------	--------	--------	--------	------

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.27
親投資信託受益証券	0.00
合計	98.27

野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - JSグロス・エクイティ・ファン ド - 米ドルクラス	418,568	18,756	7,854,533,125	18,756	7,850,661,408	99.02
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	9,807	1.0203	10,006	1.0202	10,005	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.02
親投資信託受益証券	0.00
合計	99.02

(参考)野村マネー マザーファンド

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	日本	社債券	九州電力 第4 33回	200,000,000	100.05	200,115,768	100.05	200,115,768	0.375	2020/11/25	6.53
2	日本	地方債証券	神奈川県 公募 (5年)第66 回	200,000,000	100.02	200,046,200	100.02	200,046,200	0.101	2020/12/18	6.53
3	日本	地方債証券	共同発行市場地 方債 公募第9 2回	190,000,000	100.16	190,309,861	100.16	190,309,861	1.03	2020/11/25	6.21
4	日本	特殊債券	しんきん中金債 券 利付第31 3回	190,000,000	100.05	190,104,300	100.05	190,104,300	0.225	2020/12/25	6.21
5	日本	社債券	東北電力 第4 56回	170,000,000	100.17	170,304,894	100.17	170,304,894	1.176	2020/11/25	5.56
6	日本	地方債証券	千葉県 公募平 成22年度第9 回	100,000,000	100.28	100,285,147	100.28	100,285,147	1.22	2020/12/25	3.27
7	日本	社債券	関西電力 第4 85回	100,000,000	100.27	100,273,346	100.27	100,273,346	1.285	2020/12/18	3.27
8	日本	社債券	関西電力 第4 84回	100,000,000	100.05	100,059,892	100.05	100,059,892	0.976	2020/10/23	3.26

9	日本	社債券	東海旅客鉄道 第81回社債間 限定同順位特約 付	100,000,000	100.00	100,003,000	100.00	100,003,000	0.02	2020/11/27	3.26
10	日本	特殊債券	日本高速道路保 有・債務返済機 構債券 政府保 証債第126回	70,000,000	100.40	70,284,516	100.40	70,284,516	1.2	2021/1/29	2.29
11	日本	特殊債券	関西国際空港社 債 財投機関債 第29回	70,000,000	100.31	70,218,655	100.31	70,218,655	1.538	2020/12/18	2.29
12	日本	特殊債券	都市再生債券 財投機関債第4 9回	50,000,000	100.58	50,291,254	100.58	50,291,254	1.46	2021/2/26	1.64

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
地方債証券	16.03
特殊債券	12.44
社債券	21.91
合計	50.39

投資不動産物件

野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型

該当事項はありません。

(参考)野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

(3) 運用実績

純資産の推移

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

2020年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2011年 8月17日)	743	744	0.9189	0.9199
第2特定期間	(2012年 2月17日)	752	753	0.9949	0.9959
第3特定期間	(2012年 8月17日)	342	343	0.9937	0.9947
第4特定期間	(2013年 2月18日)	596	597	1.0270	1.0280
第5特定期間	(2013年 8月19日)	287	287	1.1213	1.1223
第6特定期間	(2014年 2月17日)	741	742	1.3297	1.3307
第7特定期間	(2014年 8月18日)	491	492	1.3444	1.3454
第8特定期間	(2015年 2月17日)	349	350	1.4567	1.4577
第9特定期間	(2015年 8月17日)	289	289	1.4787	1.4797
第10特定期間	(2016年 2月17日)	185	185	1.2208	1.2218
第11特定期間	(2016年 8月17日)	320	320	1.3443	1.3453
第12特定期間	(2017年 2月17日)	782	783	1.4068	1.4078
第13特定期間	(2017年 8月17日)	693	693	1.5419	1.5429
第14特定期間	(2018年 2月19日)	644	644	1.7138	1.7148
第15特定期間	(2018年 8月17日)	757	758	1.8723	1.8733
第16特定期間	(2019年 2月18日)	1,396	1,408	1.7448	1.7598
第17特定期間	(2019年 8月19日)	5,169	5,215	1.6954	1.7104
第18特定期間	(2020年 2月17日)	15,043	15,157	1.9784	1.9934
第19特定期間	(2020年 8月17日)	24,166	24,334	2.1601	2.1751
	2019年 9月末日	7,068		1.6909	
	10月末日	8,782		1.7404	
	11月末日	10,488		1.8114	
	12月末日	11,922		1.8439	
	2020年 1月末日	13,946		1.8971	
	2月末日	13,593		1.7424	
	3月末日	12,904		1.5852	
	4月末日	15,245		1.7232	
	5月末日	17,362		1.8867	
	6月末日	19,163		1.9437	
	7月末日	22,909		2.0893	
	8月末日	26,791		2.3321	
	9月末日	26,066		2.1873	

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

2020年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2011年 8月17日)	2,009	2,011	0.9205	0.9215
第2計算期間	(2012年 2月17日)	1,956	1,956	1.0074	1.0074
第3計算期間	(2012年 8月17日)	1,075	1,077	1.0176	1.0186
第4計算期間	(2013年 2月18日)	1,898	1,900	1.0573	1.0583
第5計算期間	(2013年 8月19日)	981	981	1.1603	1.1613
第6計算期間	(2014年 2月17日)	1,094	1,095	1.3810	1.3820
第7計算期間	(2014年 8月18日)	872	872	1.4020	1.4030
第8計算期間	(2015年 2月17日)	680	681	1.5273	1.5283
第9計算期間	(2015年 8月17日)	636	636	1.5541	1.5551
第10計算期間	(2016年 2月17日)	552	552	1.2863	1.2873
第11計算期間	(2016年 8月17日)	741	742	1.4129	1.4139
第12計算期間	(2017年 2月17日)	1,391	1,392	1.4819	1.4829
第13計算期間	(2017年 8月17日)	1,147	1,147	1.6295	1.6305
第14計算期間	(2018年 2月19日)	1,205	1,206	1.8174	1.8184
第15計算期間	(2018年 8月17日)	1,292	1,293	1.9867	1.9877
第16計算期間	(2019年 2月18日)	1,113	1,114	1.9263	1.9273
第17計算期間	(2019年 8月19日)	1,231	1,231	1.9627	1.9637
第18計算期間	(2020年 2月17日)	2,870	2,871	2.4062	2.4072
第19計算期間	(2020年 8月17日)	3,919	3,921	2.7568	2.7578
	2019年 9月末日	1,569		1.9733	
	10月末日	1,889		2.0484	
	11月末日	2,230		2.1510	
	12月末日	2,300		2.2089	
	2020年 1月末日	2,724		2.2910	
	2月末日	2,589		2.1198	
	3月末日	2,479		1.9455	
	4月末日	2,880		2.1360	
	5月末日	3,120		2.3599	
	6月末日	3,408		2.4470	
	7月末日	3,816		2.6505	
	8月末日	4,169		2.9773	
	9月末日	4,059		2.8066	

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

2020年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2011年 8月17日)	27,088	27,242	0.8772	0.8822
第2特定期間	(2012年 2月17日)	22,226	22,348	0.9166	0.9216
第3特定期間	(2012年 8月17日)	12,456	12,530	0.8436	0.8486
第4特定期間	(2013年 2月18日)	11,158	11,214	1.0005	1.0055
第5特定期間	(2013年 8月19日)	8,330	8,372	0.9933	0.9983
第6特定期間	(2014年 2月17日)	7,460	7,492	1.1766	1.1816
第7特定期間	(2014年 8月18日)	6,209	6,233	1.2508	1.2558
第8特定期間	(2015年 2月17日)	5,221	5,240	1.3457	1.3507
第9特定期間	(2015年 8月17日)	4,189	4,205	1.2897	1.2947
第10特定期間	(2016年 2月17日)	2,578	2,593	0.8743	0.8793
第11特定期間	(2016年 8月17日)	2,800	2,814	0.9919	0.9969
第12特定期間	(2017年 2月17日)	3,309	3,323	1.2013	1.2063
第13特定期間	(2017年 8月17日)	3,100	3,112	1.2804	1.2854
第14特定期間	(2018年 2月19日)	3,124	3,135	1.4320	1.4370
第15特定期間	(2018年 8月17日)	2,642	2,651	1.3939	1.3989
第16特定期間	(2019年 2月18日)	2,429	2,438	1.3836	1.3886
第17特定期間	(2019年 8月19日)	2,076	2,084	1.2777	1.2827
第18特定期間	(2020年 2月17日)	2,369	2,376	1.5848	1.5898
第19特定期間	(2020年 8月17日)	2,158	2,165	1.5607	1.5657
	2019年 9月末日	2,072		1.2904	
	10月末日	2,194		1.3916	
	11月末日	2,194		1.4299	
	12月末日	2,304		1.5234	
	2020年 1月末日	2,276		1.5179	
	2月末日	2,030		1.3636	
	3月末日	1,593		1.0775	
	4月末日	1,675		1.1425	
	5月末日	1,933		1.3344	
	6月末日	1,920		1.3714	
	7月末日	2,100		1.5146	
	8月末日	2,304		1.6861	
	9月末日	2,062		1.5574	

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

2020年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2011年 8月17日)	9,989	10,000	0.8954	0.8964

第2計算期間	(2012年 2月17日)	8,432	8,432	0.9701	0.9701
第3計算期間	(2012年 8月17日)	4,759	4,759	0.9246	0.9246
第4計算期間	(2013年 2月18日)	4,447	4,451	1.1347	1.1357
第5計算期間	(2013年 8月19日)	2,951	2,953	1.1598	1.1608
第6計算期間	(2014年 2月17日)	2,388	2,390	1.4139	1.4149
第7計算期間	(2014年 8月18日)	2,127	2,128	1.5402	1.5412
第8計算期間	(2015年 2月17日)	1,584	1,585	1.6966	1.6976
第9計算期間	(2015年 8月17日)	1,361	1,362	1.6611	1.6621
第10計算期間	(2016年 2月17日)	870	871	1.1553	1.1563
第11計算期間	(2016年 8月17日)	958	959	1.3517	1.3527
第12計算期間	(2017年 2月17日)	1,104	1,104	1.6854	1.6864
第13計算期間	(2017年 8月17日)	1,001	1,002	1.8408	1.8418
第14計算期間	(2018年 2月19日)	1,011	1,012	2.1035	2.1045
第15計算期間	(2018年 8月17日)	1,005	1,006	2.0878	2.0888
第16計算期間	(2019年 2月18日)	906	907	2.1181	2.1191
第17計算期間	(2019年 8月19日)	741	741	1.9974	1.9984
第18計算期間	(2020年 2月17日)	899	900	2.5300	2.5310
第19計算期間	(2020年 8月17日)	687	687	2.5531	2.5541
	2019年 9月末日	735		2.0247	
	10月末日	786		2.1921	
	11月末日	808		2.2606	
	12月末日	864		2.4172	
	2020年 1月末日	859		2.4161	
	2月末日	763		2.1773	
	3月末日	561		1.7299	
	4月末日	593		1.8419	
	5月末日	690		2.1609	
	6月末日	694		2.2288	
	7月末日	678		2.4706	
	8月末日	742		2.7582	
	9月末日	686		2.5556	

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

2020年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2011年 8月17日)	3,442	3,458	0.8783	0.8823
第2特定期間	(2012年 2月17日)	2,719	2,730	0.9305	0.9345
第3特定期間	(2012年 8月17日)	1,538	1,546	0.8743	0.8783
第4特定期間	(2013年 2月18日)	1,333	1,338	1.0667	1.0707
第5特定期間	(2013年 8月19日)	1,159	1,163	1.1546	1.1586

第6特定期間	(2014年 2月17日)	937	940	1.4011	1.4051
第7特定期間	(2014年 8月18日)	919	922	1.4483	1.4523
第8特定期間	(2015年 2月17日)	41,686	42,439	1.6607	1.6907
第9特定期間	(2015年 8月17日)	127,985	130,476	1.5414	1.5714
第10特定期間	(2016年 2月17日)	99,255	102,109	1.0434	1.0734
第11特定期間	(2016年 8月17日)	89,026	91,006	0.8992	0.9192
第12特定期間	(2017年 2月17日)	80,197	80,595	1.0056	1.0106
第13特定期間	(2017年 8月17日)	67,029	67,334	1.0986	1.1036
第14特定期間	(2018年 2月19日)	55,972	56,207	1.1892	1.1942
第15特定期間	(2018年 8月17日)	47,200	47,387	1.2603	1.2653
第16特定期間	(2019年 2月18日)	38,581	38,736	1.2472	1.2522
第17特定期間	(2019年 8月19日)	30,579	30,704	1.2194	1.2244
第18特定期間	(2020年 2月17日)	33,953	34,060	1.5811	1.5861
第19特定期間	(2020年 8月17日)	31,524	31,617	1.6874	1.6924
	2019年 9月末日	30,396		1.2504	
	10月末日	31,143		1.3206	
	11月末日	31,417		1.3879	
	12月末日	31,643		1.4366	
	2020年 1月末日	32,573		1.4971	
	2月末日	29,379		1.3805	
	3月末日	23,707		1.1384	
	4月末日	25,951		1.2698	
	5月末日	28,888		1.4347	
	6月末日	29,479		1.5023	
	7月末日	30,354		1.5992	
	8月末日	33,956		1.8365	
	9月末日	31,421		1.7196	

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

2020年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2011年 8月17日)	1,854	1,856	0.8899	0.8909
第2計算期間	(2012年 2月17日)	1,329	1,329	0.9701	0.9701
第3計算期間	(2012年 8月17日)	704	704	0.9360	0.9360
第4計算期間	(2013年 2月18日)	710	711	1.1701	1.1711
第5計算期間	(2013年 8月19日)	433	433	1.2943	1.2953
第6計算期間	(2014年 2月17日)	361	361	1.5983	1.5993
第7計算期間	(2014年 8月18日)	294	294	1.6799	1.6809
第8計算期間	(2015年 2月17日)	1,962	1,963	2.0598	2.0608
第9計算期間	(2015年 8月17日)	5,062	5,065	2.1370	2.1380

第10計算期間	(2016年 2月17日)	3,737	3,740	1.6635	1.6645
第11計算期間	(2016年 8月17日)	3,418	3,421	1.6809	1.6819
第12計算期間	(2017年 2月17日)	3,223	3,225	2.0077	2.0087
第13計算期間	(2017年 8月17日)	2,467	2,468	2.2561	2.2571
第14計算期間	(2018年 2月19日)	1,999	1,999	2.5039	2.5049
第15計算期間	(2018年 8月17日)	1,578	1,578	2.7177	2.7187
第16計算期間	(2019年 2月18日)	1,314	1,314	2.7564	2.7574
第17計算期間	(2019年 8月19日)	1,134	1,135	2.7664	2.7674
第18計算期間	(2020年 2月17日)	1,564	1,565	3.6643	3.6653
第19計算期間	(2020年 8月17日)	1,510	1,510	4.0048	4.0058
	2019年 9月末日	1,170		2.8481	
	10月末日	1,211		3.0201	
	11月末日	1,247		3.1862	
	12月末日	1,346		3.3089	
	2020年 1月末日	1,474		3.4593	
	2月末日	1,385		3.2024	
	3月末日	1,162		2.6554	
	4月末日	1,286		2.9734	
	5月末日	1,462		3.3725	
	6月末日	1,441		3.5437	
	7月末日	1,482		3.7844	
	8月末日	1,646		4.3582	
	9月末日	1,541		4.0935	

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

2020年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2014年 8月18日)	613	614	1.0690	1.0700
第2特定期間	(2015年 2月17日)	4,707	4,710	1.3198	1.3208
第3特定期間	(2015年 8月17日)	6,969	6,974	1.3973	1.3983
第4特定期間	(2016年 2月17日)	6,040	6,046	1.0592	1.0602
第5特定期間	(2016年 8月17日)	5,194	5,199	1.0340	1.0350
第6特定期間	(2017年 2月17日)	6,235	6,240	1.2229	1.2239
第7特定期間	(2017年 8月17日)	5,533	5,537	1.3168	1.3178
第8特定期間	(2018年 2月19日)	4,271	4,274	1.4123	1.4133
第9特定期間	(2018年 8月17日)	4,038	4,040	1.6250	1.6260
第10特定期間	(2019年 2月18日)	4,548	4,551	1.5890	1.5900
第11特定期間	(2019年 8月19日)	3,656	3,658	1.5797	1.5807
第12特定期間	(2020年 2月17日)	6,392	6,440	2.0009	2.0159
第13特定期間	(2020年 8月17日)	13,259	13,352	2.1361	2.1511

2019年 9月末日	3,877		1.6205
10月末日	3,934		1.7026
11月末日	4,087		1.7953
12月末日	3,927		1.8519
2020年 1月末日	5,450		1.9023
2月末日	6,312		1.7748
3月末日	6,344		1.5733
4月末日	7,192		1.7014
5月末日	8,762		1.8767
6月末日	10,258		1.9233
7月末日	12,932		2.0332
8月末日	14,527		2.2911
9月末日	14,096		2.1374

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

2020年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間 (2014年 8月18日)	630	630	1.0698	1.0708
第2計算期間 (2015年 2月17日)	7,662	7,667	1.3206	1.3216
第3計算期間 (2015年 8月17日)	13,194	13,204	1.4060	1.4070
第4計算期間 (2016年 2月17日)	11,593	11,603	1.0706	1.0716
第5計算期間 (2016年 8月17日)	10,319	10,328	1.0500	1.0510
第6計算期間 (2017年 2月17日)	12,232	12,242	1.2487	1.2497
第7計算期間 (2017年 8月17日)	10,170	10,178	1.3500	1.3510
第8計算期間 (2018年 2月19日)	7,295	7,300	1.4533	1.4543
第9計算期間 (2018年 8月17日)	6,693	6,697	1.6776	1.6786
第10計算期間 (2019年 2月18日)	5,770	5,773	1.6468	1.6478
第11計算期間 (2019年 8月19日)	4,895	4,898	1.6428	1.6438
第12計算期間 (2020年 2月17日)	6,239	6,242	2.1125	2.1135
第13計算期間 (2020年 8月17日)	7,863	7,866	2.3684	2.3694
2019年 9月末日	5,001		1.6827	
10月末日	5,204		1.7691	
11月末日	5,312		1.8667	
12月末日	5,339		1.9264	
2020年 1月末日	5,757		1.9941	
2月末日	5,761		1.8704	
3月末日	5,421		1.6747	
4月末日	5,910		1.8282	
5月末日	6,542		2.0364	
6月末日	6,858		2.1026	

7月末日	7,489		2.2397	
8月末日	8,497		2.5419	
9月末日	7,928		2.3893	

分配の推移

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	0.0040円
第2特定期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	0.0060円
第3特定期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	0.0060円
第4特定期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	0.0060円
第5特定期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	0.0060円
第6特定期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	0.0060円
第7特定期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	0.0060円
第8特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	0.0060円
第9特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	0.0060円
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0060円
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0060円
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0060円
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0060円
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0060円
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0060円
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0760円
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0900円
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0900円
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0900円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	0.0010円
第2計算期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	0.0000円
第3計算期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	0.0010円
第4計算期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	0.0010円
第5計算期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	0.0010円
第6計算期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	0.0010円
第7計算期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	0.0010円
第8計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	0.0010円

第9計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	0.0010円
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0010円
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0010円
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0010円
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0010円
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0010円
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0010円
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0010円
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0010円
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0010円
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0010円

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	0.0200円
第2特定期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	0.0300円
第3特定期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	0.0300円
第4特定期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	0.0300円
第5特定期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	0.0300円
第6特定期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	0.0300円
第7特定期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	0.0300円
第8特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	0.0300円
第9特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	0.0300円
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0300円
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0300円
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0300円
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0300円
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0300円
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0300円
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0300円
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0300円
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0300円
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0300円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	0.0010円
第2計算期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	0.0000円

第3計算期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	0.0000円
第4計算期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	0.0010円
第5計算期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	0.0010円
第6計算期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	0.0010円
第7計算期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	0.0010円
第8計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	0.0010円
第9計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	0.0010円
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0010円
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0010円
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0010円
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0010円
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0010円
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0010円
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0010円
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0010円
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0010円
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0010円

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	0.0160円
第2特定期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	0.0240円
第3特定期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	0.0240円
第4特定期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	0.0240円
第5特定期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	0.0240円
第6特定期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	0.0240円
第7特定期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	0.0240円
第8特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	0.1020円
第9特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	0.1800円
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.1800円
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.1600円
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0600円
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0300円
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0300円
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0300円
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0300円
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0300円
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0300円
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0300円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	0.0010円
第2計算期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	0.0000円
第3計算期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	0.0000円
第4計算期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	0.0010円
第5計算期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	0.0010円
第6計算期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	0.0010円
第7計算期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	0.0010円
第8計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	0.0010円
第9計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	0.0010円
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0010円
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0010円
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0010円
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0010円
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0010円
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0010円
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0010円
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0010円
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0010円
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0010円

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2014年 5月12日～2014年 8月18日	0.0030円
第2特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	0.0060円
第3特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	0.0060円
第4特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0060円
第5特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0060円
第6特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0060円
第7特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0060円
第8特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0060円
第9特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0060円
第10特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0060円
第11特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0060円
第12特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0340円
第13特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0900円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2014年 5月12日～2014年 8月18日	0.0010円
第2計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	0.0010円
第3計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	0.0010円
第4計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0010円
第5計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0010円
第6計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0010円
第7計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0010円
第8計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0010円
第9計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0010円
第10計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0010円
第11計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0010円
第12計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0010円
第13計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0010円

収益率の推移

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	7.7%
第2特定期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	8.9%
第3特定期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	0.5%
第4特定期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	4.0%
第5特定期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	9.8%
第6特定期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	19.1%
第7特定期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	1.6%
第8特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	8.8%
第9特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	1.9%
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	17.0%
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	10.6%
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	5.1%
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	10.0%
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	11.5%
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	9.6%
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	2.8%
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	2.3%
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	22.0%

第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	13.7%
---------	-------------------------	-------

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	7.9%
第2計算期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	9.4%
第3計算期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	1.1%
第4計算期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	4.0%
第5計算期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	9.8%
第6計算期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	19.1%
第7計算期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	1.6%
第8計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	9.0%
第9計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	1.8%
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	17.2%
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	9.9%
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	5.0%
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	10.0%
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	11.6%
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	9.4%
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	3.0%
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	1.9%
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	22.6%
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	14.6%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	10.3%
第2特定期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	7.9%
第3特定期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	4.7%
第4特定期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	22.2%
第5特定期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	2.3%
第6特定期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	21.5%
第7特定期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	8.9%

第8特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	10.0%
第9特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	1.9%
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	29.9%
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	16.9%
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	24.1%
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	9.1%
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	14.2%
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.6%
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.4%
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	5.5%
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	26.4%
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.4%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	10.4%
第2計算期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	8.3%
第3計算期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	4.7%
第4計算期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	22.8%
第5計算期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	2.3%
第6計算期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	22.0%
第7計算期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	9.0%
第8計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	10.2%
第9計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	2.0%
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	30.4%
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	17.1%
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	24.8%
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	9.3%
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	14.3%
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.7%
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.5%
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	5.7%
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	26.7%
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	1.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	10.6%
第2特定期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	8.7%
第3特定期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	3.5%
第4特定期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	24.8%
第5特定期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	10.5%
第6特定期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	23.4%
第7特定期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	5.1%
第8特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	21.7%
第9特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	3.7%
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	20.6%
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	1.5%
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	18.5%
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	12.2%
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	11.0%
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	8.5%
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.3%
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.2%
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	32.1%
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	8.6%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	10.9%
第2計算期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	9.0%
第3計算期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	3.5%
第4計算期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	25.1%
第5計算期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	10.7%
第6計算期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	23.6%
第7計算期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	5.2%
第8計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	22.7%
第9計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	3.8%
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	22.1%
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	1.1%

第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	19.5%
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	12.4%
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	11.0%
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	8.6%
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.5%
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.4%
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	32.5%
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	9.3%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2014年 5月12日～2014年 8月18日	7.2%
第2特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	24.0%
第3特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	6.3%
第4特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	23.8%
第5特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	1.8%
第6特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	18.8%
第7特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	8.2%
第8特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	7.7%
第9特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	15.5%
第10特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.8%
第11特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.2%
第12特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	28.8%
第13特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	11.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2014年 5月12日～2014年 8月18日	7.1%
第2計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	23.5%
第3計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	6.5%
第4計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	23.8%
第5計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	1.8%
第6計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	19.0%

第7計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	8.2%
第8計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	7.7%
第9計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	15.5%
第10計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.8%
第11計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.2%
第12計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	28.7%
第13計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	12.2%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

（４）設定及び解約の実績

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	886,718,568	77,751,952	808,966,616
第2特定期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	488,835,469	541,664,853	756,137,232
第3特定期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	149,167,994	560,229,227	345,075,999
第4特定期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	450,554,905	214,498,289	581,132,615
第5特定期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	102,168,110	427,331,198	255,969,527
第6特定期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	485,713,413	183,721,266	557,961,674
第7特定期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	21,652,699	213,926,050	365,688,323
第8特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	25,894,669	151,454,966	240,128,026
第9特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	72,061,116	116,442,689	195,746,453
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	29,558,423	73,340,111	151,964,765
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	110,981,911	24,346,778	238,599,898
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	355,123,121	37,520,626	556,202,393
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	57,391,486	163,782,819	449,811,060
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	76,359,024	150,173,745	375,996,339
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	112,027,808	83,249,196	404,774,951
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	458,082,053	62,705,509	800,151,495
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	2,396,415,606	147,438,033	3,049,129,068
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	4,844,494,630	290,078,574	7,603,545,124
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	5,102,547,530	1,518,106,176	11,187,986,478

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	2,265,069,433	81,940,832	2,183,128,601
第2計算期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	994,608,195	1,235,175,012	1,942,561,784

第3計算期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	426,427,413	1,311,609,711	1,057,379,486
第4計算期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	1,314,136,077	575,465,036	1,796,050,527
第5計算期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	317,655,876	1,268,153,689	845,552,714
第6計算期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	372,760,597	425,838,695	792,474,616
第7計算期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	123,749,696	294,134,798	622,089,514
第8計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	48,212,669	224,667,582	445,634,601
第9計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	76,348,890	112,538,234	409,445,257
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	74,888,841	55,101,191	429,232,907
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	227,207,128	131,408,343	525,031,692
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	542,988,334	129,294,628	938,725,398
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	151,595,154	386,327,672	703,992,880
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	110,278,721	150,942,247	663,329,354
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	95,004,002	107,746,539	650,586,817
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	107,441,843	179,872,268	578,156,392
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	183,916,370	134,750,606	627,322,156
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	721,790,103	156,111,672	1,193,000,587
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	633,061,312	404,201,966	1,421,859,933

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	33,370,977,020	2,491,073,866	30,879,903,154
第2特定期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	1,685,731,962	8,317,406,250	24,248,228,866
第3特定期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	1,470,824,661	10,952,975,461	14,766,078,066
第4特定期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	2,075,120,960	5,688,455,741	11,152,743,285
第5特定期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	2,880,897,879	5,646,845,972	8,386,795,192
第6特定期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	1,896,162,810	3,942,419,400	6,340,538,602
第7特定期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	200,617,421	1,577,298,297	4,963,857,726
第8特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	130,230,725	1,214,143,167	3,879,945,284
第9特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	66,282,990	697,670,572	3,248,557,702
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	95,720,806	394,709,978	2,949,568,530
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	182,995,185	309,380,046	2,823,183,669
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	813,102,842	881,451,449	2,754,835,062
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	291,130,414	624,547,681	2,421,417,795
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	109,922,528	349,131,231	2,182,209,092
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	50,675,882	337,334,418	1,895,550,556
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	6,367,991	145,807,823	1,756,110,724
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	20,614,115	151,547,506	1,625,177,333
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	11,289,424	141,588,485	1,494,878,272
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	6,069,219	117,713,033	1,383,234,458

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	12,479,556,715	1,323,680,550	11,155,876,165
第2計算期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	806,905,639	3,270,602,976	8,692,178,828
第3計算期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	384,760,880	3,928,758,589	5,148,181,119
第4計算期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	764,484,462	1,993,389,413	3,919,276,168
第5計算期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	933,582,843	2,308,438,254	2,544,420,757
第6計算期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	365,152,927	1,220,225,019	1,689,348,665
第7計算期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	72,828,316	381,116,418	1,381,060,563
第8計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	19,587,812	466,712,197	933,936,178
第9計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	57,980,873	172,353,869	819,563,182
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	64,987,868	131,010,613	753,540,437
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	24,300,537	68,775,492	709,065,482
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	59,711,824	113,582,603	655,194,703
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	28,085,609	139,037,658	544,242,654
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	19,689,421	82,855,441	481,076,634
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	46,615,025	45,946,236	481,745,423
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	2,995,751	56,719,343	428,021,831
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	2,294,682	59,225,408	371,091,105
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	1,875,705	17,317,624	355,649,186
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	3,057,084	89,418,803	269,287,467

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	3,976,256,294	56,257,347	3,919,998,947
第2特定期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	76,585,344	1,074,341,449	2,922,242,842
第3特定期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	56,507,433	1,218,433,114	1,760,317,161
第4特定期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	399,555,726	909,406,261	1,250,466,626
第5特定期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	655,403,742	901,924,273	1,003,946,095
第6特定期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	38,652,306	373,332,468	669,265,933
第7特定期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	69,957,101	104,008,624	635,214,410
第8特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	24,796,200,966	330,156,073	25,101,259,303
第9特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	59,429,661,233	1,499,141,404	83,031,779,132
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	19,634,535,578	7,539,265,671	95,127,049,039
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	14,061,911,211	10,182,207,753	99,006,752,497
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	4,664,304,753	23,922,263,431	79,748,793,819

第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	804,250,349	19,540,478,780	61,012,565,388
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	638,529,484	14,581,910,657	47,069,184,215
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	901,529,924	10,519,062,963	37,451,651,176
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	226,201,522	6,742,052,071	30,935,800,627
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	327,170,137	6,184,736,370	25,078,234,394
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	415,263,986	4,018,720,643	21,474,777,737
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	273,436,120	3,066,276,531	18,681,937,326

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2011年 3月23日～2011年 8月17日	2,475,966,948	391,705,932	2,084,261,016
第2計算期間	2011年 8月18日～2012年 2月17日	37,696,472	751,403,623	1,370,553,865
第3計算期間	2012年 2月18日～2012年 8月17日	6,958,825	624,966,976	752,545,714
第4計算期間	2012年 8月18日～2013年 2月18日	159,791,498	304,999,616	607,337,596
第5計算期間	2013年 2月19日～2013年 8月19日	241,740,260	514,386,531	334,691,325
第6計算期間	2013年 8月20日～2014年 2月17日	8,580,012	117,229,727	226,041,610
第7計算期間	2014年 2月18日～2014年 8月18日	3,062,726	53,737,207	175,367,129
第8計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	806,700,106	29,109,116	952,958,119
第9計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	1,538,156,929	122,057,198	2,369,057,850
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	174,778,066	296,711,448	2,247,124,468
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	16,421,165	229,543,501	2,034,002,132
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	48,841,340	477,169,646	1,605,673,826
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	6,666,162	518,585,263	1,093,754,725
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	21,264,168	316,613,808	798,405,085
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	5,303,701	222,960,230	580,748,556
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	5,894,081	109,936,462	476,706,175
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	29,525,204	96,054,799	410,176,580
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	54,410,978	37,603,875	426,983,683
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	27,869,219	77,779,705	377,073,197

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2014年 5月12日～2014年 8月18日	574,057,941	10,000	574,047,941
第2特定期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	3,252,830,196	260,084,011	3,566,794,126
第3特定期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	2,363,362,720	942,444,750	4,987,712,096
第4特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	1,295,271,860	579,615,747	5,703,368,209
第5特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	230,938,027	910,540,886	5,023,765,350

第6特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	1,054,125,789	979,053,047	5,098,838,092
第7特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	652,407,360	1,548,937,514	4,202,307,938
第8特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	133,703,195	1,311,355,518	3,024,655,615
第9特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	179,472,057	719,099,090	2,485,028,582
第10特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	663,517,829	286,131,333	2,862,415,078
第11特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	78,489,687	626,101,651	2,314,803,114
第12特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	1,507,240,129	627,071,185	3,194,972,058
第13特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	4,082,633,512	1,070,194,453	6,207,411,117

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2014年 5月12日～2014年 8月18日	598,542,778	9,414,392	589,128,386
第2計算期間	2014年 8月19日～2015年 2月17日	5,582,899,396	369,995,482	5,802,032,300
第3計算期間	2015年 2月18日～2015年 8月17日	4,891,371,532	1,308,918,354	9,384,485,478
第4計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	2,459,253,189	1,015,418,953	10,828,319,714
第5計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	251,016,753	1,251,630,697	9,827,705,770
第6計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	1,615,586,023	1,646,464,551	9,796,827,242
第7計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	491,097,831	2,754,238,514	7,533,686,559
第8計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	533,695,874	3,047,313,506	5,020,068,927
第9計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	302,552,364	1,332,693,296	3,989,927,995
第10計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	362,804,253	848,847,936	3,503,884,312
第11計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	319,159,276	843,207,518	2,979,836,070
第12計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	759,674,826	785,951,151	2,953,559,745
第13計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	1,020,413,577	653,895,587	3,320,077,735

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

参考情報

< 更新後 >

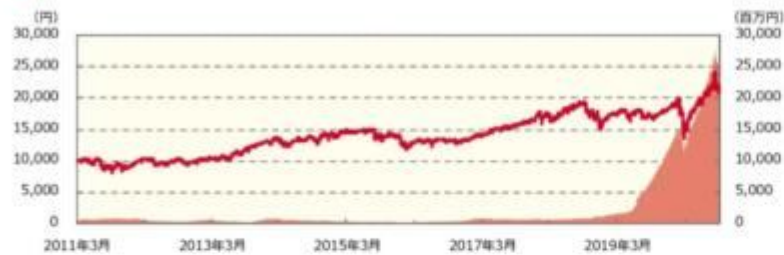


運用実績（2020年9月30日現在）

■ 基準価額・純資産の推移（日次：設定来）

— 基準価額（分配後、1万口あたり）（左軸） — 純資産総額（右軸）

■ 円コース（毎月分配型）



■ 円コース （毎月分配型）

2020年9月	150 円
2020年8月	150 円
2020年7月	150 円
2020年6月	150 円
2020年5月	150 円
直近1年間累計	1,800 円
設定来累計	4,490 円

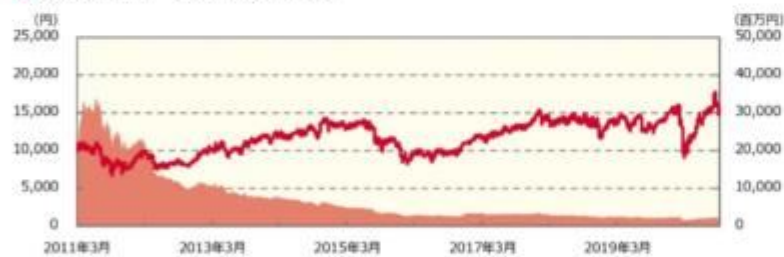
■ 円コース（年2回決算型）



■ 円コース （年2回決算型）

2020年8月	10 円
2020年2月	10 円
2019年8月	10 円
2019年2月	10 円
2018年8月	10 円
設定来累計	180 円

■ 資源国通貨コース（毎月分配型）



■ 資源国通貨コース （毎月分配型）

2020年9月	50 円
2020年8月	50 円
2020年7月	50 円
2020年6月	50 円
2020年5月	50 円
直近1年間累計	600 円
設定来累計	5,650 円

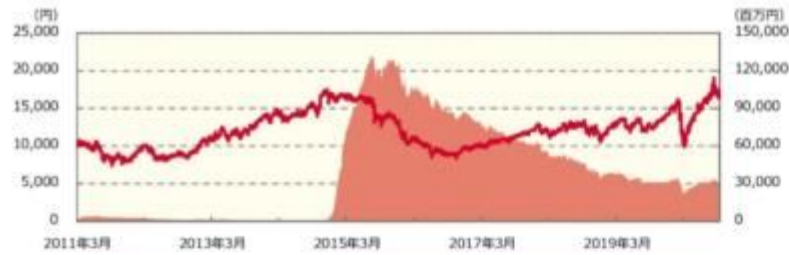
■ 資源国通貨コース（年2回決算型）



■ 資源国通貨コース （年2回決算型）

2020年8月	10 円
2020年2月	10 円
2019年8月	10 円
2019年2月	10 円
2018年8月	10 円
設定来累計	170 円

■アジア通貨コース（毎月分配型）

■アジア通貨コース
（毎月分配型）

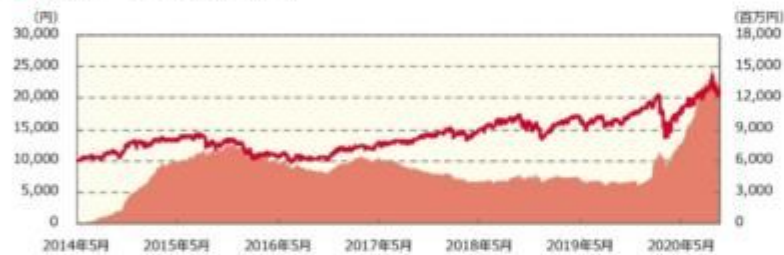
2020年9月	50 円
2020年8月	50 円
2020年7月	50 円
2020年6月	50 円
2020年5月	50 円
直近1年間累計	600 円
設定来累計	10,570 円

■アジア通貨コース（年2回決算型）

■アジア通貨コース
（年2回決算型）

2020年8月	10 円
2020年2月	10 円
2019年8月	10 円
2019年2月	10 円
2018年8月	10 円
設定来累計	170 円

■米ドルコース（毎月分配型）

■米ドルコース
（毎月分配型）

2020年9月	150 円
2020年8月	150 円
2020年7月	150 円
2020年6月	150 円
2020年5月	150 円
直近1年間累計	1,380 円
設定来累計	2,020 円

■米ドルコース（年2回決算型）

■米ドルコース
（年2回決算型）

2020年8月	10 円
2020年2月	10 円
2019年8月	10 円
2019年2月	10 円
2018年8月	10 円
設定来累計	130 円

■ 主要な資産の状況

実質的な銘柄別投資比率（上位）

■ 毎月分配型

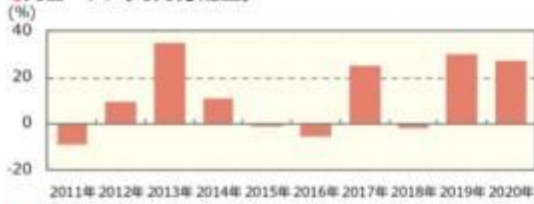
順位	銘柄	業種	投資比率（%）			
			円コース	資源国通貨コース	アジア通貨コース	米ドルコース
1	APPLE INC	情報技術	9.0	9.0	9.1	9.0
2	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス	8.3	8.2	8.3	8.2
3	ALPHABET INC A	コミュニケーション・サービス	5.6	5.6	5.6	5.6
4	MICROSOFT CORP	情報技術	5.6	5.5	5.6	5.5
5	FACEBOOK INC A	コミュニケーション・サービス	5.1	5.0	5.1	5.0
6	MASTERCARD INC CLASS A	情報技術	4.8	4.8	4.8	4.8
7	VISA INC CLASS A SHS	情報技術	4.3	4.2	4.3	4.2
8	SALESFORCE.COM	情報技術	3.7	3.7	3.7	3.7
9	PAYPAL HOLDINGS INC	情報技術	3.6	3.5	3.6	3.6
10	UNITEDHEALTH GROUP INC	ヘルスケア	3.1	3.1	3.2	3.1

■ 年2回決算型

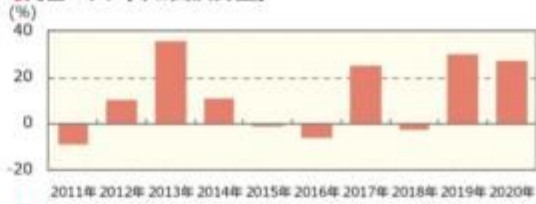
順位	銘柄	業種	投資比率（%）			
			円コース	資源国通貨コース	アジア通貨コース	米ドルコース
1	APPLE INC	情報技術	9.0	9.0	9.1	9.1
2	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス	8.3	8.2	8.3	8.3
3	ALPHABET INC A	コミュニケーション・サービス	5.6	5.6	5.6	5.6
4	MICROSOFT CORP	情報技術	5.6	5.5	5.6	5.6
5	FACEBOOK INC A	コミュニケーション・サービス	5.1	5.0	5.1	5.1
6	MASTERCARD INC CLASS A	情報技術	4.8	4.8	4.8	4.8
7	VISA INC CLASS A SHS	情報技術	4.3	4.2	4.3	4.3
8	SALESFORCE.COM	情報技術	3.7	3.7	3.7	3.7
9	PAYPAL HOLDINGS INC	情報技術	3.6	3.5	3.6	3.6
10	UNITEDHEALTH GROUP INC	ヘルスケア	3.1	3.1	3.2	3.2

■ 年間収益率の推移 (暦年ベース)

■ 円コース (毎月分配型)



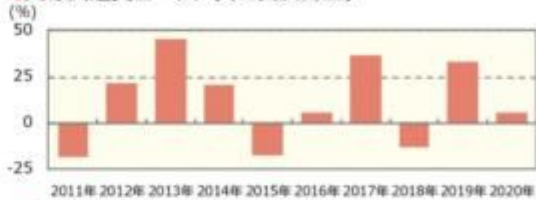
■ 円コース (年2回決算型)



■ 資源国通貨コース (毎月分配型)



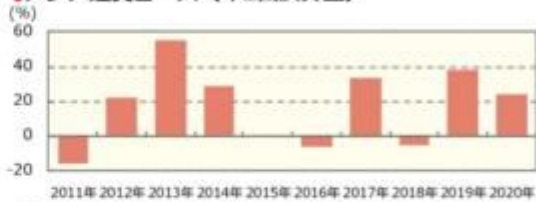
■ 資源国通貨コース (年2回決算型)



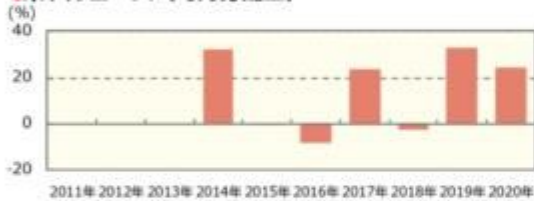
■ アジア通貨コース (毎月分配型)



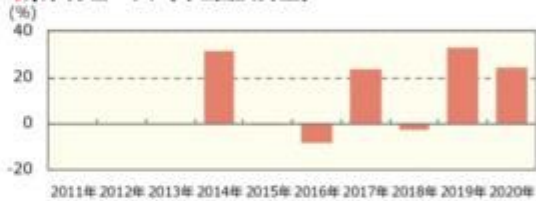
■ アジア通貨コース (年2回決算型)



■ 米ドルコース (毎月分配型)



■ 米ドルコース (年2回決算型)



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・各コース（米ドルコースを除く）の2011年は設定日（2011年3月23日）から年末までの収益率。
- ・米ドルコースの2014年は設定日（2014年5月12日）から年末までの収益率。
- ・2020年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2020年2月18日から2020年8月17日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第19期計算期間(2020年2月18日から2020年8月17日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第13期計算期間(2020年2月18日から2020年8月17日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1 財務諸表

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2020年 2月17日現在)	当期 (2020年 8月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	638,847,729	729,819,502
投資信託受益証券	14,746,797,755	23,786,644,180
親投資信託受益証券	100,265	100,255

	前期 (2020年 2月17日現在)	当期 (2020年 8月17日現在)
未収入金	-	46,206,389
流動資産合計	15,385,745,749	24,562,770,326
資産合計	15,385,745,749	24,562,770,326
負債の部		
流動負債		
未払金	174,334,696	88,004,968
未払収益分配金	114,053,176	167,819,797
未払解約金	42,020,868	120,025,559
未払受託者報酬	391,649	648,152
未払委託者報酬	11,749,433	19,444,584
未払利息	462	893
その他未払費用	39,157	64,806
流動負債合計	342,589,441	396,008,759
負債合計	342,589,441	396,008,759
純資産の部		
元本等		
元本	7,603,545,124	11,187,986,478
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	7,439,611,184	12,978,775,089
（分配準備積立金）	1,588,742,465	3,675,899,453
元本等合計	15,043,156,308	24,166,761,567
純資産合計	15,043,156,308	24,166,761,567
負債純資産合計	15,385,745,749	24,562,770,326

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
営業収益		
受取配当金	645,846,660	1,093,743,450
有価証券売買等損益	1,665,193,445	2,181,883,327
営業収益合計	2,311,040,105	3,275,626,777
営業費用		
支払利息	82,320	102,857
受託者報酬	1,588,187	2,823,084
委託者報酬	47,645,445	84,692,624
その他費用	158,758	282,251
営業費用合計	49,474,710	87,900,816
営業利益又は営業損失（ ）	2,261,565,395	3,187,725,961
経常利益又は経常損失（ ）	2,261,565,395	3,187,725,961
当期純利益又は当期純損失（ ）	2,261,565,395	3,187,725,961
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	4,131,281	77,711,628
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	2,120,328,361	7,439,611,184
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,817,140,356	4,639,623,620
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	3,817,140,356	4,639,623,620
剰余金減少額又は欠損金増加額	240,372,553	1,359,099,927
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	240,372,553	1,359,099,927
分配金	514,919,094	851,374,121
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	7,439,611,184	12,978,775,089

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券
2.費用・収益の計上基準	基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2020年 2月18日から2020年 8月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2020年 2月17日現在	当期 2020年 8月17日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 7,603,545,124口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 11,187,986,478口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.9784円 (10,000口当たり純資産額) (19,784円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.1601円 (10,000口当たり純資産額) (21,601円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日																																				
1.分配金の計算過程 2019年 8月20日から2019年 9月17日まで	1.分配金の計算過程 2020年 2月18日から2020年 3月17日まで																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>65,658,998円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>4,132,254,342円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>178,880,669円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>4,376,794,009円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	65,658,998円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	4,132,254,342円	分配準備積立金額	D	178,880,669円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,376,794,009円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>143,512,235円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>9,529,567,253円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,553,935,973円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>11,227,015,461円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	143,512,235円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	9,529,567,253円	分配準備積立金額	D	1,553,935,973円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	11,227,015,461円
項目																																					
費用控除後の配当等収益額	A	65,658,998円																																			
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																			
収益調整金額	C	4,132,254,342円																																			
分配準備積立金額	D	178,880,669円																																			
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,376,794,009円																																			
項目																																					
費用控除後の配当等収益額	A	143,512,235円																																			
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																			
収益調整金額	C	9,529,567,253円																																			
分配準備積立金額	D	1,553,935,973円																																			
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	11,227,015,461円																																			

当ファンドの期末残存口数	F	3,653,873,431口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	11,978円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	54,808,101円

2019年 9月18日から2019年10月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	78,432,651円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	5,386,161,079円
分配準備積立金額	D	189,266,797円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	5,653,860,527円
当ファンドの期末残存口数	F	4,707,606,938口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	12,010円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	70,614,104円

2019年10月18日から2019年11月18日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	98,548,812円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	25,060,498円
収益調整金額	C	6,124,784,255円
分配準備積立金額	D	196,564,370円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	6,444,957,935円
当ファンドの期末残存口数	F	5,327,786,663口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	12,096円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	79,916,799円

2019年11月19日から2019年12月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	113,049,539円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	185,640,697円
収益調整金額	C	7,144,597,062円
分配準備積立金額	D	238,223,721円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	7,681,511,019円
当ファンドの期末残存口数	F	6,176,577,926口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	12,436円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	92,648,668円

2019年12月18日から2020年 1月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	128,792,452円

当ファンドの期末残存口数	F	7,963,873,279口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	14,097円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	119,458,099円

2020年 3月18日から2020年 4月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	163,279,717円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	10,247,298,380円
分配準備積立金額	D	1,564,519,029円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	11,975,097,126円
当ファンドの期末残存口数	F	8,466,669,999口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	14,143円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	127,000,049円

2020年 4月18日から2020年 5月18日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	173,373,294円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	11,084,517,124円
分配準備積立金額	D	1,592,298,749円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	12,850,189,167円
当ファンドの期末残存口数	F	9,056,766,863口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	14,188円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	135,851,502円

2020年 5月19日から2020年 6月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	177,015,625円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	133,628,184円
収益調整金額	C	11,878,150,695円
分配準備積立金額	D	1,547,737,476円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	13,736,531,980円
当ファンドの期末残存口数	F	9,556,232,118口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	14,374円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	143,343,481円

2020年 6月18日から2020年 7月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	189,620,640円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	570,433,381円
収益調整金額	C	7,989,278,247円
分配準備積立金額	D	440,519,093円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,129,023,173円
当ファンドの期末残存口数	F	6,858,549,748口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	13,310円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	102,878,246円

2020年 1月18日から2020年 2月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	143,173,400円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	541,302,807円
収益調整金額	C	8,991,418,782円
分配準備積立金額	D	1,018,319,434円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	10,694,214,423円
当ファンドの期末残存口数	F	7,603,545,124口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	14,064円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	114,053,176円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	952,672,388円
収益調整金額	C	13,343,699,337円
分配準備積立金額	D	1,644,176,960円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	16,130,169,325円
当ファンドの期末残存口数	F	10,526,746,205口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	15,323円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	157,901,193円

2020年 7月18日から2020年 8月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	214,858,578円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,070,497,113円
収益調整金額	C	14,420,652,989円
分配準備積立金額	D	2,558,363,559円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	18,264,372,239円
当ファンドの期末残存口数	F	11,187,986,478口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	16,324円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	167,819,797円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
--	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p>前期 2020年 2月17日現在</p>	<p>当期 2020年 8月17日現在</p>
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

<p>前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日</p>	<p>当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日</p>
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。</p>	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
期首元本額	3,049,129,068円	7,603,545,124円
期中追加設定元本額	4,844,494,630円	5,102,547,530円
期中一部解約元本額	290,078,574円	1,518,106,176円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	552,074,725	1,098,049,440
親投資信託受益証券	0	0
合計	552,074,725	1,098,049,440

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年8月17日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年8月17日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 日本円クラス	1,295,710	23,786,644,180	
		小計	1,295,710	23,786,644,180	100.0%
		合計		23,786,644,180	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,255	
		小計	98,261	100,255	0.0%
		合計		100,255	

合計		23,786,744,435
----	--	----------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

（1）貸借対照表

	第18期 (2020年 2月17日現在)	第19期 (2020年 8月17日現在)
(単位：円)		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	63,093,207	188,687,954
投資信託受益証券	2,839,894,680	3,881,193,286
親投資信託受益証券	1,003,836	1,003,738
未収入金	8,427,680	713,817
流動資産合計	2,912,419,403	4,071,598,795
資産合計	2,912,419,403	4,071,598,795
負債の部		
流動負債		
未払金	21,915,608	134,407,104
未払収益分配金	1,193,000	1,421,859
未払解約金	8,464,358	25,742
未払受託者報酬	327,898	511,020
未払委託者報酬	9,836,665	15,330,613
未払利息	45	230
その他未払費用	32,723	51,041
流動負債合計	41,770,297	151,747,609
負債合計	41,770,297	151,747,609
純資産の部		
元本等		
元本	1,193,000,587	1,421,859,933
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,677,648,519	2,497,991,253
（分配準備積立金）	572,871,703	961,607,872
元本等合計	2,870,649,106	3,919,851,186
純資産合計	2,870,649,106	3,919,851,186
負債純資産合計	2,912,419,403	4,071,598,795

（2）損益及び剰余金計算書

	第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
(単位：円)		
営業収益		
受取配当金	133,067,840	198,654,180
有価証券売買等損益	333,757,686	363,928,157
営業収益合計	466,825,526	562,582,337
営業費用		
支払利息	14,467	16,162
受託者報酬	327,898	511,020

	第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
委託者報酬	9,836,665	15,330,613
その他費用	32,723	51,041
営業費用合計	10,211,753	15,908,836
営業利益又は営業損失()	456,613,773	546,673,501
経常利益又は経常損失()	456,613,773	546,673,501
当期純利益又は当期純損失()	456,613,773	546,673,501
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	26,543,484	11,204,481
期首剰余金又は期首欠損金()	603,906,567	1,677,648,519
剰余金増加額又は欠損金減少額	800,769,386	833,210,255
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	800,769,386	833,210,255
剰余金減少額又は欠損金増加額	155,904,723	546,914,682
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	155,904,723	546,914,682
分配金	1,193,000	1,421,859
期末剰余金又は期末欠損金()	1,677,648,519	2,497,991,253

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2020年 2月18日から2020年 8月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第18期 2020年 2月17日現在	第19期 2020年 8月17日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 1,193,000,587口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 1,421,859,933口

2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額
1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)
2,4062円 (24,062円)	2,7568円 (27,568円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日			第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	120,951,972円	費用控除後の配当等収益額	A	168,655,020円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	215,233,931円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	366,814,000円
収益調整金額	C	1,337,367,170円	収益調整金額	C	1,885,729,982円
分配準備積立金額	D	237,878,800円	分配準備積立金額	D	427,560,711円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,911,431,873円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,848,759,713円
当ファンドの期末残存口数	F	1,193,000,587口	当ファンドの期末残存口数	F	1,421,859,933口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,022円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	20,035円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,193,000円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,421,859円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日		第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日	
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。		1. 金融商品に対する取組方針 同左	
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。		2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左	
3. 金融商品に係るリスク管理体制		3. 金融商品に係るリスク管理体制	

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第18期 2020年 2月17日現在	第19期 2020年 8月17日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
期首元本額	627,322,156円	1,193,000,587円
期中追加設定元本額	721,790,103円	633,061,312円
期中一部解約元本額	156,111,672円	404,201,966円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	325,814,895	360,485,013
親投資信託受益証券	99	98
合計	325,814,796	360,484,915

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年8月17日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年8月17日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 日本円クラス	211,417	3,881,193,286	
		小計	211,417	3,881,193,286	100.0%
		合計		3,881,193,286	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,768	1,003,738	
		小計	983,768	1,003,738	0.0%
		合計		1,003,738	

合計		3,882,197,024
----	--	---------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2020年 2月17日現在)	当期 (2020年 8月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	59,810,841	55,656,603
投資信託受益証券	2,320,602,835	2,114,782,768
親投資信託受益証券	1,003,836	1,003,738
未収入金	6,226,007	1,311,228
流動資産合計	2,387,643,519	2,172,754,337
資産合計	2,387,643,519	2,172,754,337
負債の部		
流動負債		
未払金	3,301,370	5,210,553
未払収益分配金	7,474,391	6,916,172
未払解約金	5,715,086	-
未払受託者報酬	65,161	59,724
未払委託者報酬	1,954,805	1,791,728
未払利息	43	68
その他未払費用	6,507	5,964
流動負債合計	18,517,363	13,984,209
負債合計	18,517,363	13,984,209
純資産の部		
元本等		
元本	1,494,878,272	1,383,234,458
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	874,247,884	775,535,670
（分配準備積立金）	717,534,267	685,399,554
元本等合計	2,369,126,156	2,158,770,128
純資産合計	2,369,126,156	2,158,770,128
負債純資産合計	2,387,643,519	2,172,754,337

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
営業収益		
受取配当金	80,757,250	70,240,050
有価証券売買等損益	452,709,614	78,235,014
営業収益合計	533,466,864	7,994,964
営業費用		
支払利息	9,030	7,764
受託者報酬	359,653	312,957

	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
委託者報酬	10,789,510	9,388,527
その他費用	35,905	31,239
営業費用合計	11,194,098	9,740,487
営業利益又は営業損失()	522,272,766	17,735,451
経常利益又は経常損失()	522,272,766	17,735,451
当期純利益又は当期純損失()	522,272,766	17,735,451
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	3,379,382	4,161,822
期首剰余金又は期首欠損金()	451,235,716	874,247,884
剰余金増加額又は欠損金減少額	5,031,531	1,783,350
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	5,031,531	1,783,350
剰余金減少額又は欠損金増加額	54,384,326	35,511,743
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	54,384,326	35,511,743
分配金	46,528,421	43,086,548
期末剰余金又は期末欠損金()	874,247,884	775,535,670

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2020年 2月18日から2020年 8月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2020年 2月17日現在	当期 2020年 8月17日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,494,878,272口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,383,234,458口

2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額
1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)
1,5848円 (15,848円)	1,5607円 (15,607円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日																																																												
1. 分配金の計算過程 2019年 8月20日から2019年 9月17日まで	1. 分配金の計算過程 2020年 2月18日から2020年 3月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,747,505円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>444,563,286円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>673,717,321円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,132,028,112円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,613,992,331口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>7,013円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>8,069,961円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,747,505円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	444,563,286円	分配準備積立金額	D	673,717,321円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,132,028,112円	当ファンドの期末残存口数	F	1,613,992,331口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,013円	10,000口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,069,961円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,254,731円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>413,348,386円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>711,290,651円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,135,893,768円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,483,080,678口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>7,659円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>7,415,403円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,254,731円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	413,348,386円	分配準備積立金額	D	711,290,651円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,135,893,768円	当ファンドの期末残存口数	F	1,483,080,678口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,659円	10,000口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,415,403円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,747,505円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	444,563,286円																																																											
分配準備積立金額	D	673,717,321円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,132,028,112円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,613,992,331口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,013円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	50円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,069,961円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,254,731円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	413,348,386円																																																											
分配準備積立金額	D	711,290,651円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,135,893,768円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,483,080,678口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,659円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	50円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,415,403円																																																											
2019年 9月18日から2019年10月17日まで	2020年 3月18日から2020年 4月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>12,126,081円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>442,245,064円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>675,112,967円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,129,484,112円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,604,456,809口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>7,039円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>8,022,284円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	12,126,081円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	442,245,064円	分配準備積立金額	D	675,112,967円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,129,484,112円	当ファンドの期末残存口数	F	1,604,456,809口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,039円	10,000口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,022,284円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,062,021円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>410,967,994円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>710,030,499円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,132,060,514円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,473,211,644口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>7,684円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>7,366,058円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,062,021円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	410,967,994円	分配準備積立金額	D	710,030,499円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,132,060,514円	当ファンドの期末残存口数	F	1,473,211,644口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,684円	10,000口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,366,058円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	12,126,081円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	442,245,064円																																																											
分配準備積立金額	D	675,112,967円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,129,484,112円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,604,456,809口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,039円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	50円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,022,284円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,062,021円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	410,967,994円																																																											
分配準備積立金額	D	710,030,499円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,132,060,514円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,473,211,644口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,684円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	50円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,366,058円																																																											
2019年10月18日から2019年11月18日まで	2020年 4月18日から2020年 5月18日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,278,487円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>430,788,952円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>659,661,847円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,103,729,286円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,559,850,759口</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,278,487円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	430,788,952円	分配準備積立金額	D	659,661,847円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,103,729,286円	当ファンドの期末残存口数	F	1,559,850,759口	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>10,778,921円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>406,423,700円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>705,038,072円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,122,240,693円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,455,800,782口</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,778,921円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	406,423,700円	分配準備積立金額	D	705,038,072円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,122,240,693円	当ファンドの期末残存口数	F	1,455,800,782口																		
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,278,487円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	430,788,952円																																																											
分配準備積立金額	D	659,661,847円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,103,729,286円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,559,850,759口																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,778,921円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	406,423,700円																																																											
分配準備積立金額	D	705,038,072円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,122,240,693円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,455,800,782口																																																											

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,075円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	7,799,253円

2019年11月19日から2019年12月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	13,006,956円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	420,882,670円
分配準備積立金額	D	649,205,565円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,083,095,191円
当ファンドの期末残存口数	F	1,522,853,522口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,112円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	7,614,267円

2019年12月18日から2020年 1月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	12,912,175円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	43,021,034円
収益調整金額	C	419,868,095円
分配準備積立金額	D	646,369,831円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,122,171,135円
当ファンドの期末残存口数	F	1,509,653,069口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,433円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	7,548,265円

2020年 1月18日から2020年 2月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	12,303,186円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	24,920,437円
収益調整金額	C	415,998,259円
分配準備積立金額	D	687,785,035円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,141,006,917円
当ファンドの期末残存口数	F	1,494,878,272口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,632円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	7,474,391円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,708円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	7,279,003円

2020年 5月19日から2020年 6月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	10,664,550円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	399,246,461円
分配準備積立金額	D	693,347,032円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,103,258,043円
当ファンドの期末残存口数	F	1,426,473,038口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,734円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	7,132,365円

2020年 6月18日から2020年 7月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	12,057,075円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	390,815,160円
分配準備積立金額	D	681,645,768円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,084,518,003円
当ファンドの期末残存口数	F	1,395,509,485口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,771円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	6,977,547円

2020年 7月18日から2020年 8月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	11,925,320円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	387,727,285円
分配準備積立金額	D	680,390,406円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,080,043,011円
当ファンドの期末残存口数	F	1,383,234,458口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,808円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	6,916,172円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

<p style="text-align: center;">前期</p> <p style="text-align: center;">自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日</p>	<p style="text-align: center;">当期</p> <p style="text-align: center;">自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日</p>
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p style="padding-left: 20px;">市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p style="padding-left: 20px;">信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p style="padding-left: 20px;">流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2) 金融商品の時価等に関する事項

<p style="text-align: center;">前期</p> <p style="text-align: center;">2020年 2月17日現在</p>	<p style="text-align: center;">当期</p> <p style="text-align: center;">2020年 8月17日現在</p>
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
期首元本額 1,625,177,333円	期首元本額 1,494,878,272円
期中追加設定元本額 11,289,424円	期中追加設定元本額 6,069,219円
期中一部解約元本額 141,588,485円	期中一部解約元本額 117,713,033円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	26,387,097	95,580,263
親投資信託受益証券	0	0
合計	26,387,097	95,580,263

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年8月17日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年8月17日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 資源国通貨クラス	173,656	2,114,782,768	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.0%	173,656	2,114,782,768 100.0%	
	合計			2,114,782,768	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,768	1,003,738	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.0%	983,768	1,003,738 0.0%	
	合計			1,003,738	
合計				2,115,786,506	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第18期 (2020年 2月17日現在)	第19期 (2020年 8月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	22,603,701	17,762,804
投資信託受益証券	881,012,109	673,126,772
親投資信託受益証券	1,003,836	1,003,738
未収入金	619,910	400,653
流動資産合計	905,239,556	692,293,967
資産合計	905,239,556	692,293,967
負債の部		
流動負債		
未払金	1,010,330	910,848
未払収益分配金	355,649	269,287
未払解約金	10,059	131,284
未払受託者報酬	131,339	111,313

	第18期 (2020年 2月17日現在)	第19期 (2020年 8月17日現在)
未払委託者報酬	3,940,101	3,339,202
未払利息	16	21
その他未払費用	13,075	11,069
流動負債合計	5,460,569	4,773,024
負債合計	5,460,569	4,773,024
純資産の部		
元本等		
元本	355,649,186	269,287,467
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	544,129,801	418,233,476
(分配準備積立金)	414,156,639	329,231,657
元本等合計	899,778,987	687,520,943
純資産合計	899,778,987	687,520,943
負債純資産合計	905,239,556	692,293,967

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
営業収益		
受取配当金	29,509,760	24,812,620
有価証券売買等損益	166,186,337	42,705,888
営業収益合計	195,696,097	17,893,268
営業費用		
支払利息	3,184	3,020
受託者報酬	131,339	111,313
委託者報酬	3,940,101	3,339,202
その他費用	13,075	11,069
営業費用合計	4,087,699	3,464,604
営業利益又は営業損失()	191,608,398	21,357,872
経常利益又は経常損失()	191,608,398	21,357,872
当期純利益又は当期純損失()	191,608,398	21,357,872
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	2,310,547	28,255,700
期首剰余金又は期首欠損金()	370,136,911	544,129,801
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,232,350	3,583,496
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	2,232,350	3,583,496
剰余金減少額又は欠損金増加額	17,181,662	136,108,362
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	17,181,662	136,108,362
分配金	355,649	269,287
期末剰余金又は期末欠損金()	544,129,801	418,233,476

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
-------------------	---

2.費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2020年 2月18日から2020年 8月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第18期 2020年 2月17日現在	第19期 2020年 8月17日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 355,649,186口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 269,287,467口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.5300円 (10,000口当たり純資産額) (25,300円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.5531円 (10,000口当たり純資産額) (25,531円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>28,553,701円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>55,572,343円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>162,441,034円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>330,386,244円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>576,953,322円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>355,649,186口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>16,222円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>355,649円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	28,553,701円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	55,572,343円	収益調整金額	C	162,441,034円	分配準備積立金額	D	330,386,244円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	576,953,322円	当ファンドの期末残存口数	F	355,649,186口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,222円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	355,649円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>18,296,371円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>125,908,107円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>311,204,573円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>455,409,051円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>269,287,467口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>16,911円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>269,287円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	18,296,371円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	125,908,107円	分配準備積立金額	D	311,204,573円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	455,409,051円	当ファンドの期末残存口数	F	269,287,467口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,911円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	269,287円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	28,553,701円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	55,572,343円																																																											
収益調整金額	C	162,441,034円																																																											
分配準備積立金額	D	330,386,244円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	576,953,322円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	355,649,186口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,222円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	355,649円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	18,296,371円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	125,908,107円																																																											
分配準備積立金額	D	311,204,573円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	455,409,051円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	269,287,467口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,911円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	269,287円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第18期 2020年 2月17日現在	第19期 2020年 8月17日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
期首元本額 371,091,105円	期首元本額 355,649,186円
期中追加設定元本額 1,875,705円	期中追加設定元本額 3,057,084円
期中一部解約元本額 17,317,624円	期中一部解約元本額 89,418,803円

2 有価証券関係
売買目的有価証券

種類	第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	163,632,631	9,478,385
親投資信託受益証券	99	98
合計	163,632,532	9,478,483

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年8月17日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年8月17日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 資源国通貨クラス	55,274	673,126,772	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 97.9%	55,274	673,126,772 99.9%	
	合計			673,126,772	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,768	1,003,738	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.1%	983,768	1,003,738 0.1%	
	合計			1,003,738	
合計				674,130,510	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2020年 2月17日現在)	当期 (2020年 8月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	535,957,133	529,480,512
投資信託受益証券	33,549,637,920	31,188,966,408
親投資信託受益証券	1,003,836	1,003,738
未収入金	157,218,990	50,616,600
流動資産合計	34,243,817,879	31,770,067,258
資産合計	34,243,817,879	31,770,067,258
負債の部		
流動負債		
未払金	44,400,678	13,309,332
未払収益分配金	107,373,888	93,409,686
未払解約金	110,160,295	111,917,763
未払受託者報酬	927,571	873,426

	前期 (2020年 2月17日現在)	当期 (2020年 8月17日現在)
未払委託者報酬	27,827,105	26,202,729
未払利息	387	647
その他未払費用	92,748	87,331
流動負債合計	290,782,672	245,800,914
負債合計	290,782,672	245,800,914
純資産の部		
元本等		
元本	21,474,777,737	18,681,937,326
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	12,478,257,470	12,842,329,018
(分配準備積立金)	3,278,082,206	4,257,728,356
元本等合計	33,953,035,207	31,524,266,344
純資産合計	33,953,035,207	31,524,266,344
負債純資産合計	34,243,817,879	31,770,067,258

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
営業収益		
受取配当金	1,101,208,930	1,021,763,780
有価証券売買等損益	7,955,477,916	1,340,736,717
営業収益合計	9,056,686,846	2,362,500,497
営業費用		
支払利息	76,232	67,347
受託者報酬	5,135,630	4,678,397
委託者報酬	154,068,751	140,351,738
その他費用	513,506	467,774
営業費用合計	159,794,119	145,565,256
営業利益又は営業損失()	8,896,892,727	2,216,935,241
経常利益又は経常損失()	8,896,892,727	2,216,935,241
当期純利益又は当期純損失()	8,896,892,727	2,216,935,241
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	58,710,461	80,819,423
期首剰余金又は期首欠損金()	5,501,235,074	12,478,257,470
剰余金増加額又は欠損金減少額	166,109,702	102,168,155
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	166,109,702	102,168,155
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,340,559,300	1,275,517,045
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,340,559,300	1,275,517,045
分配金	686,710,272	598,695,380
期末剰余金又は期末欠損金()	12,478,257,470	12,842,329,018

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
-------------------	---

2.費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2020年 2月18日から2020年 8月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2020年 2月17日現在	当期 2020年 8月17日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 21,474,777,737口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 18,681,937,326口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.5811円 (10,000口当たり純資産額) (15,811円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.6874円 (10,000口当たり純資産額) (16,874円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日																																																												
1. 分配金の計算過程 2019年 8月20日から2019年 9月17日まで	1. 分配金の計算過程 2020年 2月18日から2020年 3月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>183,397,779円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>17,835,485,298円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,403,042,538円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>21,421,925,615円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>24,605,280,161口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>8,706円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>123,026,400円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	183,397,779円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	17,835,485,298円	分配準備積立金額	D	3,403,042,538円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	21,421,925,615円	当ファンドの期末残存口数	F	24,605,280,161口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,706円	10,000口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	123,026,400円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>162,360,912円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>15,296,225,243円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,196,241,095円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>18,654,827,250円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>21,011,310,321口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>8,878円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>105,056,551円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	162,360,912円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	15,296,225,243円	分配準備積立金額	D	3,196,241,095円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	18,654,827,250円	当ファンドの期末残存口数	F	21,011,310,321口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,878円	10,000口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	105,056,551円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	183,397,779円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	17,835,485,298円																																																											
分配準備積立金額	D	3,403,042,538円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	21,421,925,615円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	24,605,280,161口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,706円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	50円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	123,026,400円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	162,360,912円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	15,296,225,243円																																																											
分配準備積立金額	D	3,196,241,095円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	18,654,827,250円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	21,011,310,321口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,878円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	50円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	105,056,551円																																																											
2019年 9月18日から2019年10月17日まで	2020年 3月18日から2020年 4月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目			項目			<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目			項目																																																		
項目																																																													
項目																																																													
項目																																																													
項目																																																													

費用控除後の配当等収益額	A	156,267,093円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	17,404,463,659円
分配準備積立金額	D	3,376,762,710円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	20,937,493,462円
当ファンドの期末残存口数	F	24,004,573,126口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,722円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	120,022,865円

2019年10月18日から2019年11月18日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	171,875,509円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	16,747,328,129円
分配準備積立金額	D	3,279,069,703円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	20,198,273,341円
当ファンドの期末残存口数	F	23,088,749,375口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,748円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	115,443,746円

2019年11月19日から2019年12月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	165,709,777円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	16,156,649,422円
分配準備積立金額	D	3,212,826,223円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	19,535,185,422円
当ファンドの期末残存口数	F	22,264,960,675口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,773円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	111,324,803円

2019年12月18日から2020年 1月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	191,617,737円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	15,920,814,123円
分配準備積立金額	D	3,190,012,749円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	19,302,444,609円
当ファンドの期末残存口数	F	21,903,714,129口

費用控除後の配当等収益額	A	157,557,521円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	15,071,492,288円
分配準備積立金額	D	3,192,372,853円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	18,421,422,662円
当ファンドの期末残存口数	F	20,686,453,340口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,905円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	103,432,266円

2020年 4月18日から2020年 5月18日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	154,092,540円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	14,819,825,106円
分配準備積立金額	D	3,189,138,929円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	18,163,056,575円
当ファンドの期末残存口数	F	20,336,068,941口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,931円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	101,680,344円

2020年 5月19日から2020年 6月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	175,233,078円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	14,428,291,155円
分配準備積立金額	D	3,153,932,342円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	17,757,456,575円
当ファンドの期末残存口数	F	19,794,856,069口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,970円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	98,974,280円

2020年 6月18日から2020年 7月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	169,294,764円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	14,023,985,775円
分配準備積立金額	D	3,131,534,642円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	17,324,815,181円
当ファンドの期末残存口数	F	19,228,450,727口

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,812円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	109,518,570円

2020年 1月18日から2020年 2月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	186,204,075円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	15,619,952,676円
分配準備積立金額	D	3,199,252,019円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	19,005,408,770円
当ファンドの期末残存口数	F	21,474,777,737口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,850円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	107,373,888円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,009円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	96,142,253円

2020年 7月18日から2020年 8月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	164,657,025円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,073,167,644円
収益調整金額	C	13,627,856,485円
分配準備積立金額	D	3,113,313,373円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	17,978,994,527円
当ファンドの期末残存口数	F	18,681,937,326口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,623円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	93,409,686円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p>前期 2020年 2月17日現在</p>	<p>当期 2020年 8月17日現在</p>
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

<p>前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日</p>	<p>当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日</p>
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。</p>	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
期首元本額	25,078,234,394円	期首元本額 21,474,777,737円
期中追加設定元本額	415,263,986円	期中追加設定元本額 273,436,120円
期中一部解約元本額	4,018,720,643円	期中一部解約元本額 3,066,276,531円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	1,211,885,667	1,694,985,027
親投資信託受益証券	0	0
合計	1,211,885,667	1,694,985,027

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年8月17日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年8月17日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - アジア通貨クラス	2,388,312	31,188,966,408	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.9%	2,388,312	31,188,966,408 100.0%	
	合計			31,188,966,408	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,768	1,003,738	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	983,768	1,003,738 0.0%	
	合計			1,003,738	

合計		31,189,970,146
----	--	----------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

(1) 貸借対照表

	第18期 (2020年 2月17日現在)	第19期 (2020年 8月17日現在)
(単位：円)		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	24,060,186	24,815,509
投資信託受益証券	1,548,399,000	1,494,445,842
親投資信託受益証券	1,003,836	1,003,738
未収入金	1,117,171	312,480
流動資産合計	1,574,580,193	1,520,577,569
資産合計	1,574,580,193	1,520,577,569
負債の部		
流動負債		
未払金	2,204,027	1,816,278
未払収益分配金	426,983	377,073
未払解約金	853,472	1,175,381
未払受託者報酬	208,611	228,284
未払委託者報酬	6,258,180	6,848,346
未払利息	17	30
その他未払費用	20,799	22,766
流動負債合計	9,972,089	10,468,158
負債合計	9,972,089	10,468,158
純資産の部		
元本等		
元本	426,983,683	377,073,197
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,137,624,421	1,133,036,214
（分配準備積立金）	607,521,917	642,612,875
元本等合計	1,564,608,104	1,510,109,411
純資産合計	1,564,608,104	1,510,109,411
負債純資産合計	1,574,580,193	1,520,577,569

(2) 損益及び剰余金計算書

	第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
(単位：円)		
営業収益		
受取配当金	44,938,210	49,788,470
有価証券売買等損益	330,125,112	88,566,039
営業収益合計	375,063,322	138,354,509
営業費用		
支払利息	4,002	3,718
受託者報酬	208,611	228,284

	第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
委託者報酬	6,258,180	6,848,346
その他費用	20,799	22,766
営業費用合計	6,491,592	7,103,114
営業利益又は営業損失()	368,571,730	131,251,395
経常利益又は経常損失()	368,571,730	131,251,395
当期純利益又は当期純損失()	368,571,730	131,251,395
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	11,809,568	8,428,289
期首剰余金又は期首欠損金()	724,534,301	1,137,624,421
剰余金増加額又は欠損金減少額	123,275,254	60,445,961
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	123,275,254	60,445,961
剰余金減少額又は欠損金増加額	66,520,313	204,336,779
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	66,520,313	204,336,779
分配金	426,983	377,073
期末剰余金又は期末欠損金()	1,137,624,421	1,133,036,214

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2020年 2月18日から2020年 8月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第18期 2020年 2月17日現在	第19期 2020年 8月17日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 426,983,683口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 377,073,197口

2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額
1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)
3.6643円 (36,643円)	4.0048円 (40,048円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>42,638,073円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>75,396,434円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>530,102,504円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>489,914,393円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,138,051,404円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>426,983,683口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>26,653円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>426,983円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	42,638,073円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	75,396,434円	収益調整金額	C	530,102,504円	分配準備積立金額	D	489,914,393円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,138,051,404円	当ファンドの期末残存口数	F	426,983,683口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	26,653円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	426,983円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>43,087,443円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>96,592,241円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>490,423,339円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>503,310,264円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,133,413,287円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>377,073,197口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>30,058円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>377,073円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	43,087,443円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	96,592,241円	収益調整金額	C	490,423,339円	分配準備積立金額	D	503,310,264円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,133,413,287円	当ファンドの期末残存口数	F	377,073,197口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	30,058円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	377,073円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	42,638,073円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	75,396,434円																																																											
収益調整金額	C	530,102,504円																																																											
分配準備積立金額	D	489,914,393円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,138,051,404円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	426,983,683口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	26,653円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	426,983円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	43,087,443円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	96,592,241円																																																											
収益調整金額	C	490,423,339円																																																											
分配準備積立金額	D	503,310,264円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,133,413,287円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	377,073,197口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	30,058円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	377,073円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第18期 2020年 2月17日現在	第19期 2020年 8月17日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
期首元本額	410,176,580円	期首元本額 426,983,683円
期中追加設定元本額	54,410,978円	期中追加設定元本額 27,869,219円
期中一部解約元本額	37,603,875円	期中一部解約元本額 77,779,705円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第18期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第19期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	322,351,367	98,949,962
親投資信託受益証券	99	98
合計	322,351,268	98,949,864

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年8月17日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年8月17日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - アジア通貨クラス	114,438	1,494,445,842	
		小計	114,438	1,494,445,842	99.9%
		合計		1,494,445,842	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,768	1,003,738	
		小計	983,768	1,003,738	0.1%
		合計		1,003,738	

合計		1,495,449,580
----	--	---------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

	前期 (2020年 2月17日現在)	当期 (2020年 8月17日現在)
(単位：円)		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	463,325,750	507,744,703
投資信託受益証券	6,176,619,390	13,068,543,750
親投資信託受益証券	10,007	10,006
未収入金	-	138,412,543
流動資産合計	6,639,955,147	13,714,711,002
資産合計	6,639,955,147	13,714,711,002
負債の部		
流動負債		
未払金	179,332,848	-
未払収益分配金	47,924,580	93,111,166
未払解約金	15,403,567	350,364,563
未払受託者報酬	146,950	367,286
未払委託者報酬	4,408,562	11,018,647
未払利息	335	621
その他未払費用	14,686	36,721
流動負債合計	247,231,528	454,899,004
負債合計	247,231,528	454,899,004
純資産の部		
元本等		
元本	3,194,972,058	6,207,411,117
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	3,197,751,561	7,052,400,881
（分配準備積立金）	1,338,253,295	2,261,594,752
元本等合計	6,392,723,619	13,259,811,998
純資産合計	6,392,723,619	13,259,811,998
負債純資産合計	6,639,955,147	13,714,711,002

(2) 損益及び剰余金計算書

	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
(単位：円)		
営業収益		
受取配当金	111,543,060	565,805,460
有価証券売買等損益	1,024,866,991	1,089,532,193
営業収益合計	1,136,410,051	1,655,337,653
営業費用		
支払利息	24,418	72,192
受託者報酬	680,551	1,442,159

	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
委託者報酬	20,416,465	43,264,908
その他費用	67,998	144,158
営業費用合計	21,189,432	44,923,417
営業利益又は営業損失()	1,115,220,619	1,610,414,236
経常利益又は経常損失()	1,115,220,619	1,610,414,236
当期純利益又は当期純損失()	1,115,220,619	1,610,414,236
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	9,928,901	37,888,928
期首剰余金又は期首欠損金()	1,341,836,125	3,197,751,561
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,292,719,741	3,688,265,370
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,292,719,741	3,688,265,370
剰余金減少額又は欠損金増加額	451,524,110	962,510,475
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	451,524,110	962,510,475
分配金	90,571,913	443,630,883
期末剰余金又は期末欠損金()	3,197,751,561	7,052,400,881

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券
2. 費用・収益の計上基準	基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2020年 2月18日から2020年 8月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2020年 2月17日現在	当期 2020年 8月17日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 3,194,972,058口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 6,207,411,117口

2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額
1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)
2,0009円 (20,009円)	2,1361円 (21,361円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日																																																												
1. 分配金の計算過程 2019年 8月20日から2019年 9月17日まで	1. 分配金の計算過程 2020年 2月18日から2020年 3月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>10,642,644円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,081,569,836円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>799,224,032円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,891,436,512円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,425,275,078口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>7,798円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>2,425,275円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,642,644円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,081,569,836円	分配準備積立金額	D	799,224,032円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,891,436,512円	当ファンドの期末残存口数	F	2,425,275,078口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,798円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,425,275円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>67,854,494円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,843,591,275円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,298,735,729円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>4,210,181,498円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,845,657,642口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>10,947円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>150円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>57,684,864円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	67,854,494円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	2,843,591,275円	分配準備積立金額	D	1,298,735,729円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,210,181,498円	当ファンドの期末残存口数	F	3,845,657,642口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,947円	10,000口当たり分配金額	H	150円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	57,684,864円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,642,644円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,081,569,836円																																																											
分配準備積立金額	D	799,224,032円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,891,436,512円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,425,275,078口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,798円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,425,275円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	67,854,494円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	2,843,591,275円																																																											
分配準備積立金額	D	1,298,735,729円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,210,181,498円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,845,657,642口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,947円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	150円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	57,684,864円																																																											
2019年 9月18日から2019年10月17日まで	2020年 3月18日から2020年 4月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>9,460,448円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,069,939,443円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>787,133,098円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,866,532,989円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,383,871,074口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>7,829円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>2,383,871円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,460,448円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,069,939,443円	分配準備積立金額	D	787,133,098円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,866,532,989円	当ファンドの期末残存口数	F	2,383,871,074口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,829円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,383,871円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>75,141,437円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>3,134,969,164円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,273,350,288円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>4,483,460,889円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>4,080,205,310口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>10,988円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>150円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>61,203,079円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	75,141,437円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	3,134,969,164円	分配準備積立金額	D	1,273,350,288円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,483,460,889円	当ファンドの期末残存口数	F	4,080,205,310口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,988円	10,000口当たり分配金額	H	150円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	61,203,079円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	9,460,448円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,069,939,443円																																																											
分配準備積立金額	D	787,133,098円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,866,532,989円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,383,871,074口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,829円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,383,871円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	75,141,437円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	3,134,969,164円																																																											
分配準備積立金額	D	1,273,350,288円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,483,460,889円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	4,080,205,310口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,988円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	150円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	61,203,079円																																																											
2019年10月18日から2019年11月18日まで	2020年 4月18日から2020年 5月18日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>10,044,062円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>91,086,117円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,049,661,284円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>752,669,345円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,903,460,808円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,304,048,883口</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,044,062円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	91,086,117円	収益調整金額	C	1,049,661,284円	分配準備積立金額	D	752,669,345円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,903,460,808円	当ファンドの期末残存口数	F	2,304,048,883口	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>79,846,815円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>3,392,172,077円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,264,361,011円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>4,736,379,903円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>4,295,074,298口</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	79,846,815円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	3,392,172,077円	分配準備積立金額	D	1,264,361,011円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,736,379,903円	当ファンドの期末残存口数	F	4,295,074,298口																		
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,044,062円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	91,086,117円																																																											
収益調整金額	C	1,049,661,284円																																																											
分配準備積立金額	D	752,669,345円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,903,460,808円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,304,048,883口																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	79,846,815円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	3,392,172,077円																																																											
分配準備積立金額	D	1,264,361,011円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,736,379,903円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	4,295,074,298口																																																											

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,261円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	2,304,048円

2019年11月19日から2019年12月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	9,128,604円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	132,944,033円
収益調整金額	C	961,914,796円
分配準備積立金額	D	763,396,029円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,867,383,462円
当ファンドの期末残存口数	F	2,089,481,867口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,937円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	2,089,481円

2019年12月18日から2020年 1月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	9,619,707円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	256,156,999円
収益調整金額	C	1,107,925,063円
分配準備積立金額	D	882,910,780円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,256,612,549円
当ファンドの期末残存口数	F	2,229,643,914口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	10,120円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	33,444,658円

2020年 1月18日から2020年 2月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	59,523,082円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	239,526,245円
収益調整金額	C	2,101,367,250円
分配準備積立金額	D	1,087,128,548円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,487,545,125円
当ファンドの期末残存口数	F	3,194,972,058口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	10,915円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	47,924,580円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	11,027円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	64,426,114円

2020年 5月19日から2020年 6月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	95,162,719円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	37,926,556円
収益調整金額	C	4,155,018,907円
分配準備積立金額	D	1,259,844,144円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	5,547,952,326円
当ファンドの期末残存口数	F	4,975,380,025口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	11,150円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	74,630,700円

2020年 6月18日から2020年 7月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	106,288,304円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	476,222,731円
収益調整金額	C	5,528,531,685円
分配準備積立金額	D	1,276,007,662円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	7,387,050,382円
当ファンドの期末残存口数	F	6,171,664,021口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	11,969円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	92,574,960円

2020年 7月18日から2020年 8月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	122,843,584円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	600,549,613円
収益調整金額	C	5,708,632,597円
分配準備積立金額	D	1,631,312,721円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	8,063,338,515円
当ファンドの期末残存口数	F	6,207,411,117口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	12,989円
10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	93,111,166円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2) 金融商品の時価等に関する事項

前期 2020年 2月17日現在	当期 2020年 8月17日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
期首元本額 2,314,803,114円	期首元本額 3,194,972,058円
期中追加設定元本額 1,507,240,129円	期中追加設定元本額 4,082,633,512円
期中一部解約元本額 627,071,185円	期中一部解約元本額 1,070,194,453円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	当期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	244,024,466	617,915,598
親投資信託受益証券	0	0
合計	244,024,466	617,915,598

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年8月17日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年8月17日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 米ドルクラス	696,989	13,068,543,750	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.6%	696,989	13,068,543,750 100.0%	
	合計			13,068,543,750	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	9,807	10,006	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.0%	9,807	10,006 0.0%	
	合計			10,006	
合計				13,068,553,756	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第12期 (2020年 2月17日現在)	第13期 (2020年 8月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	173,850,059	196,839,695
投資信託受益証券	6,175,461,285	7,789,218,750
親投資信託受益証券	10,007	10,006
未収入金	-	9,927,749
流動資産合計	6,349,321,351	7,995,996,200
資産合計	6,349,321,351	7,995,996,200
負債の部		
流動負債		
未払金	60,135,193	806,723
未払収益分配金	2,953,559	3,320,077
未払解約金	19,975,967	95,748,838
未払受託者報酬	863,523	1,053,233

	第12期 (2020年 2月17日現在)	第13期 (2020年 8月17日現在)
未払委託者報酬	25,905,588	31,596,858
未払利息	125	240
その他未払費用	86,295	105,259
流動負債合計	109,920,250	132,631,228
負債合計	109,920,250	132,631,228
純資産の部		
元本等		
元本	2,953,559,745	3,320,077,735
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	3,285,841,356	4,543,287,237
(分配準備積立金)	1,814,908,041	2,438,701,608
元本等合計	6,239,401,101	7,863,364,972
純資産合計	6,239,401,101	7,863,364,972
負債純資産合計	6,349,321,351	7,995,996,200

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第12期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第13期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
営業収益		
受取配当金	128,829,240	416,805,790
有価証券売買等損益	1,257,059,339	536,093,409
営業収益合計	1,385,888,579	952,899,199
営業費用		
支払利息	19,735	28,378
受託者報酬	863,523	1,053,233
委託者報酬	25,905,588	31,596,858
その他費用	86,295	105,259
営業費用合計	26,875,141	32,783,728
営業利益又は営業損失()	1,359,013,438	920,115,471
経常利益又は経常損失()	1,359,013,438	920,115,471
当期純利益又は当期純損失()	1,359,013,438	920,115,471
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	144,283,120	37,356,182
期首剰余金又は期首欠損金()	1,915,543,363	3,285,841,356
剰余金増加額又は欠損金減少額	671,455,463	1,004,206,857
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	671,455,463	1,004,206,857
剰余金減少額又は欠損金増加額	512,934,229	700,912,552
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	512,934,229	700,912,552
分配金	2,953,559	3,320,077
期末剰余金又は期末欠損金()	3,285,841,356	4,543,287,237

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
-------------------	---

2.費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2020年 2月18日から2020年 8月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第12期 2020年 2月17日現在	第13期 2020年 8月17日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 2,953,559,745口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 3,320,077,735口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.1125円 (10,000口当たり純資産額) (21,125円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.3684円 (10,000口当たり純資産額) (23,684円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第12期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第13期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>117,765,766円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>933,965,878円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,470,933,315円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>766,129,956円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,288,794,915円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,953,559,745口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>11,134円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>2,953,559円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	117,765,766円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	933,965,878円	収益調整金額	C	1,470,933,315円	分配準備積立金額	D	766,129,956円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,288,794,915円	当ファンドの期末残存口数	F	2,953,559,745口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	11,134円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,953,559円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>368,437,881円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>589,033,772円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,104,585,629円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,484,550,032円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>4,546,607,314円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,320,077,735口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>13,694円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>3,320,077円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	368,437,881円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	589,033,772円	収益調整金額	C	2,104,585,629円	分配準備積立金額	D	1,484,550,032円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,546,607,314円	当ファンドの期末残存口数	F	3,320,077,735口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,694円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,320,077円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	117,765,766円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	933,965,878円																																																											
収益調整金額	C	1,470,933,315円																																																											
分配準備積立金額	D	766,129,956円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,288,794,915円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,953,559,745口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	11,134円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,953,559円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	368,437,881円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	589,033,772円																																																											
収益調整金額	C	2,104,585,629円																																																											
分配準備積立金額	D	1,484,550,032円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,546,607,314円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,320,077,735口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,694円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,320,077円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第12期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第13期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第12期 2020年 2月17日現在	第13期 2020年 8月17日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第12期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第13期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第12期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第13期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
期首元本額 2,979,836,070円	期首元本額 2,953,559,745円
期中追加設定元本額 759,674,826円	期中追加設定元本額 1,020,413,577円
期中一部解約元本額 785,951,151円	期中一部解約元本額 653,895,587円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第12期 自 2019年 8月20日 至 2020年 2月17日	第13期 自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	1,177,382,198	575,330,391
親投資信託受益証券	1	1
合計	1,177,382,197	575,330,390

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年8月17日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年8月17日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 米ドルクラス	415,425	7,789,218,750	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 99.1%	415,425	7,789,218,750 100.0%	
	合計			7,789,218,750	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	9,807	10,006	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.0%	9,807	10,006 0.0%	
	合計			10,006	
合計				7,789,228,756	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

「野村米国ブランド株投資(通貨選択型)」の各ファンドは「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。

なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

野村マネー マザーファンド

貸借対照表

(単位:円)

(2020年 8月17日現在)

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	1,006,061,351
地方債証券	790,866,071
特殊債証券	802,235,012
社債券	571,341,652
未収利息	1,915,379
前払費用	1,875,125

(2020年 8月17日現在)

流動資産合計	3,174,294,590
資産合計	3,174,294,590
負債の部	
流動負債	
未払解約金	14,022,000
未払利息	1,231
流動負債合計	14,023,231
負債合計	14,023,231
純資産の部	
元本等	
元本	3,097,537,311
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	62,734,048
元本等合計	3,160,271,359
純資産合計	3,160,271,359
負債純資産合計	3,174,294,590

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	地方債証券、特殊債券、社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(貸借対照表に関する注記)

2020年 8月17日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0203円
(10,000口当たり純資産額)	(10,203円)

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

自 2020年 2月18日 至 2020年 8月17日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク

当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。

当ファンドが保有する有価証券の詳細は、附属明細表に記載しております。

これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。

3.金融商品に係るリスク管理体制

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。

市場リスクの管理

市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。

信用リスクの管理

信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。

流動性リスクの管理

流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

2020年 8月17日現在

1.貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。

2.時価の算定方法

地方債証券、特殊債券、社債券

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。

コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務

これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

（その他の注記）

元本の移動及び期末元本額の内訳

2020年 8月17日現在

期首	2020年 2月18日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	7,847,419,034円
同期中における追加設定元本額	979,451,606円
同期中における一部解約元本額	5,729,333,329円
期末元本額	3,097,537,311円
期末元本額の内訳*	
野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）	199,303,709円
ノムラ・アジア・シリーズ（マネープール・ファンド）	102,650,304円
野村グローバルC B投信（マネープールファンド）年2回決算型	836,392円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（マネープールファンド）年2回決算型	1,861,159円
ネクストコア	2,282,012円
野村世界高金利通貨投信	151,953,753円
野村新世界高金利通貨投信	982,608円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（欧州通貨コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（円コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（豪ドルコース）	982,609円

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型	9,826円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資（円コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資（円コース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	9,826円
野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	98,261円

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村アジアC B投信(毎月分配型)	982,608円
野村グローバルC B投信(円コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(円コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	984,252円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672円
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381円

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,262円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,261円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,029円
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）毎月分配型	966円
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）毎月分配型	177,539円
野村通貨選択日本株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	398,357円
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）毎月分配型	123,377円
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）毎月分配型	626,503円
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）毎月分配型	23,859円
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	27,600円
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）毎月分配型	149,947円
野村通貨選択日本株投信（ロシアルーブルコース）毎月分配型	48,092円
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）年2回決算型	3,114円
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）年2回決算型	132,547円
野村通貨選択日本株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	100,946円
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）年2回決算型	18,851円
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）年2回決算型	373,897円
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）年2回決算型	41,054円
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	14,308円

野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース)年2回決算型	63,772円
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)年2回決算型	13,741円
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117円
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809円
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)年2回決算型	9,809円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,805円
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)毎月分配型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)年2回決算型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803円
野村新興国高配当株トリプルウイング ブラジルリアル毎月分配型	9,803円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	979,528円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円

野村M F Sグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村S M A・E W向け)	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村P I M C O米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797円
野村P I M C O米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
(年3%目標払出)のむらップ・ファンド(普通型)	98,001円
(年6%目標払出)のむらップ・ファンド(普通型)	98,001円
第1回 野村短期公社債ファンド	3,037,421円
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169円
第3回 野村短期公社債ファンド	1,371,897円
第4回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729円
第6回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第7回 野村短期公社債ファンド	686,093円
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261円
第9回 野村短期公社債ファンド	5,094,831円
第10回 野村短期公社債ファンド	391,715円
第11回 野村短期公社債ファンド	1,861,757円
第12回 野村短期公社債ファンド	6,664,982円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	287,434,434円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	2,050,866,611円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Lプライス(適格機関投資家専用)	61,746,546円
野村D C運用戦略ファンド	85,180,134円
野村D Cテンプレートン・トータル・リターン Aコース	9,818円
野村D Cテンプレートン・トータル・リターン Bコース	9,818円
野村D C運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405円

* は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年8月17日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年8月17日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
地方債証券	日本円	東京都 公募第687回	100,000,000	100,097,000	
		神奈川県 公募(5年)第66回	200,000,000	200,070,752	

	小計	共同発行市場地方債 公募第90回	100,000,000	100,115,860	
		共同発行市場地方債 公募第92回	190,000,000	190,541,257	
		北九州市 公募（5年）平成27年度第1回	200,000,000	200,041,202	
		銘柄数：5	790,000,000	790,866,071	
		組入時価比率：25.0%		36.5%	
合計				790,866,071	
特殊債券	小計	日本円	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第115回	22,000,000	22,008,266
		日本政策金融公庫債券 政府保証第32回	120,000,000	120,025,520	
		農林債券 利付第783回い号	110,000,000	110,012,571	
		しんきん中金債券 利付第313回	190,000,000	190,153,712	
		商工債券 利付（3年）第211回	200,000,000	200,012,887	
		中日本高速道路 第62回	100,000,000	100,020,856	
		西日本高速道路 第44回	60,000,000	60,001,200	
		銘柄数：7	802,000,000	802,235,012	
		組入時価比率：25.4%		37.1%	
合計				802,235,012	
社債券	小計	日本円	関西電力 第484回	100,000,000	100,170,640
		関西電力 第485回	100,000,000	100,425,542	
		東北電力 第456回	170,000,000	170,540,338	
		九州電力 第433回	200,000,000	200,205,132	
		銘柄数：4	570,000,000	571,341,652	
		組入時価比率：18.1%		26.4%	
合計				571,341,652	
合計				2,164,442,735	

(注1)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

2 ファンドの現況

純資産額計算書

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

2020年9月30日現在

資産総額	26,178,729,961円
負債総額	112,149,017円
純資産総額（ - ）	26,066,580,944円
発行済口数	11,917,196,636口
1口当たり純資産額（ / ）	2.1873円

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

2020年9月30日現在

資産総額	4,086,853,004円
負債総額	27,248,008円
純資産総額（ - ）	4,059,604,996円
発行済口数	1,446,438,536口
1口当たり純資産額（ / ）	2.8066円

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

2020年9月30日現在

資産総額	2,065,130,994円
負債総額	3,064,455円
純資産総額（ - ）	2,062,066,539円
発行済口数	1,324,039,592口
1口当たり純資産額（ / ）	1.5574円

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

2020年9月30日現在

資産総額	688,171,466円
負債総額	1,733,174円
純資産総額（ - ）	686,438,292円
発行済口数	268,601,494口
1口当たり純資産額（ / ）	2.5556円

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

2020年9月30日現在

資産総額	31,473,758,000円
負債総額	52,227,473円
純資産総額（ - ）	31,421,530,527円
発行済口数	18,272,538,137口
1口当たり純資産額（ / ）	1.7196円

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

2020年9月30日現在

資産総額	1,544,432,221円
負債総額	3,428,011円
純資産総額（ - ）	1,541,004,210円
発行済口数	376,449,732口
1口当たり純資産額（ / ）	4.0935円

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

2020年9月30日現在

資産総額	14,291,249,662円
負債総額	194,775,029円
純資産総額（ - ）	14,096,474,633円
発行済口数	6,595,131,401口
1口当たり純資産額（ / ）	2.1374円

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

2020年9月30日現在

資産総額	7,972,426,659円
負債総額	44,193,399円
純資産総額（ - ）	7,928,233,260円
発行済口数	3,318,272,284口
1口当たり純資産額（ / ）	2.3893円

（参考）野村マネー マザーファンド

2020年9月30日現在

資産総額	3,060,603,191円
負債総額	2,291円
純資産総額（ - ）	3,060,600,900円
発行済口数	2,999,950,400口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0202円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

< 更新後 >

(1) 資本金の額

2020年9月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2) 会社の機構

(a) 会社の意思決定機構

当社は監査等委員会設置会社であり、会社の機関として株主総会、取締役会のほか代表取締役および監査等委員会を設けております。各機関の権限は以下のとおりです。

株主総会

株主により構成され、取締役・会計監査人の選任・解任、剰余金の配当の承認、定款変更・合併等の重要事項の承認等を行います。

取締役会

取締役により構成され、当社の業務につき意思決定を行います。また代表取締役等を選任し、取締役の職務の執行を監督します。

代表取締役・業務執行取締役

代表取締役を含む各業務執行取締役は、当社の業務の執行を行います。代表取締役は当社を代表いたします。また取締役会により委任された一定の事項について、代表取締役を含む業務執行取締役で構成される経営会議が意思決定を行います。なお、当社は執行役員制度を導入しており、経営会議の構成員には執行役員が含まれます。

監査等委員会

監査等委員である取締役3名以上（但し、過半数は社外取締役）で構成され、取締役の職務執行の適法性および妥当性に関する監査を行うとともに、株主総会に提出する会計監査人の選任・解任・不再任に関する議案の内容や監査等委員である取締役以外の取締役の選任・解任・辞任および報酬等についての監査等委員会としての意見を決定します。

(b)投資信託の運用体制



2 事業の内容及び営業の概況

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2020年8月31日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	995	31,243,464
単位型株式投資信託	190	843,872
追加型公社債投資信託	14	5,773,710
単位型公社債投資信託	466	1,610,601
合計	1,665	39,471,646

3 委託会社等の経理状況

<更新後>

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。
2. 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。
3. 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (2019年3月31日)		当事業年度 (2020年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(資産の部)					
流動資産					
現金・預金			1,562		2,626
金銭の信託			45,493		41,524
有価証券			19,900		24,399
前払費用			27		106
未収入金			500		522
未収委託者報酬			25,246		23,936
未収運用受託報酬			5,933		4,336
その他			269		71
貸倒引当金			15		14
流動資産計			98,917		97,509
固定資産					
有形固定資産					
建物	2	320		295	
器具備品	2	393		349	

無形固定資産		6,438		5,894
ソフトウェア	6,437		5,893	
その他	0		0	
投資その他の資産		18,608		16,486
投資有価証券	1,562		1,437	
関係会社株式	12,631		10,171	
従業員長期貸付金	-		16	
長期差入保証金	235		329	
長期前払費用	22		19	
前払年金費用	2,001		1,545	
繰延税金資産	2,694		2,738	
その他	168		229	
貸倒引当金	-		0	
投資損失引当金	707		-	
固定資産計		25,761		23,026
資産合計		124,679		120,536

区分	注記 番号	前事業年度 (2019年3月31日)		当事業年度 (2020年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
預り金			145		157
未払金			16,709		15,279
未払収益分配金		0		0	
未払償還金		25		3	
未払手数料		7,724		6,948	
関係会社未払金		7,422		7,262	
その他未払金		1,535		1,063	
未払費用	1		11,704		10,290
未払法人税等			1,560		1,564
前受収益			29		26
賞与引当金			3,792		3,985
その他			-		67
流動負債計			33,942		31,371
固定負債					
退職給付引当金			3,219		3,311
時効後支払損引当金			558		572
固定負債計			3,777		3,883
負債合計			37,720		35,254
(純資産の部)					
株主資本					
資本金			86,924		85,270
資本剰余金			17,180		17,180
資本剰余金			13,729		13,729
資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		2,000		2,000	
利益剰余金			56,014		54,360
利益剰余金			685		685
その他利益剰余金		55,329		53,675	
別途積立金		24,606		24,606	

繰越利益剰余金		30,723		29,069	
評価・換算差額等			33		10
その他有価証券評価差額金			33		10
純資産合計			86,958		85,281
負債・純資産合計			124,679		120,536

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業収益					
委託者報酬			119,196		115,736
運用受託報酬			21,440		17,170
その他営業収益			355		340
営業収益計			140,992		133,247
営業費用					
支払手数料			42,675		39,435
広告宣伝費			1,210		1,006
公告費			0		-
調査費			30,082		26,833
調査費		5,998		5,696	
委託調査費		24,083		21,136	
委託計算費			1,311		1,342
営業雑経費			5,435		5,823
通信費		92		75	
印刷費		970		958	
協会費		86		92	
諸経費		4,286		4,696	
営業費用計			80,715		74,440
一般管理費					
給料			11,113		11,418
役員報酬		379		109	
給料・手当		7,067		7,173	
賞与		3,666		4,134	
交際費			107		86
旅費交通費			514		391
租税公課			1,048		1,029
不動産賃借料			1,223		1,227
退職給付費用			1,474		1,486
固定資産減価償却費			2,835		2,348
諸経費			10,115		10,067
一般管理費計			28,433		28,055
営業利益			31,843		30,751

		前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	6,538		4,936	
受取利息		0		0	
その他		424		309	
営業外収益計			6,964		5,246
営業外費用					
支払利息	1	1		-	
金銭の信託運用損		489		230	
投資事業組合等評価損		-		146	
時効後支払損引当金繰入額		43		18	
為替差損		34		23	
その他		17		23	
営業外費用計			585		443
經常利益			38,222		35,555
特別利益					
投資有価証券等売却益		20		21	
関係会社清算益	3	29		-	
株式報酬受入益		85		59	
特別利益計			135		81
特別損失					
投資有価証券等評価損		938		119	
関係会社株式評価損		161		1,591	
固定資産除却損	2	310		67	
投資損失引当金繰入額		707		-	
特別損失計			2,118		1,778
税引前当期純利益			36,239		33,858
法人税、住民税及び事業税			10,196		9,896
法人税等調整額			370		34
当期純利益			25,672		23,996

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金			
						別途 積立金	繰 越 利益 剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,876	55,168	86,078

当期変動額									
剰余金の配当							24,826	24,826	24,826
当期純利益							25,672	25,672	25,672
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	846	846	846
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,723	56,014	86,924

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	11	11	86,090
当期変動額			
剰余金の配当			24,826
当期純利益			25,672
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	21	21	21
当期変動額合計	21	21	868
当期末残高	33	33	86,958

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		別途 積立金	繰 越 利益 剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,723	56,014	86,924
当期変動額									
剰余金の配当							25,650	25,650	25,650
当期純利益							23,996	23,996	23,996
株主資本以外 の項目の当期 変動額（純 額）									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,653	1,653	1,653

当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,069	54,360	85,270
-------	--------	--------	-------	--------	-----	--------	--------	--------	--------

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	33	33	86,958
当期変動額			
剰余金の配当			25,650
当期純利益			23,996
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	23	23	23
当期変動額合計	23	23	1,676
当期末残高	10	10	85,281

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法</p> <p>(2) その他有価証券 時価のあるもの ... 決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの ... 移動平均法による原価法</p>								
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法								
3. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>建物</td> <td>38～50年</td> </tr> <tr> <td>附属設備</td> <td>8～15年</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>20年</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> </p> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	38～50年	附属設備	8～15年	構築物	20年	器具備品	4～15年
建物	38～50年								
附属設備	8～15年								
構築物	20年								
器具備品	4～15年								
4. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p>								

<p>5 . 消費税等の会計処理方法</p> <p>6 . 連結納税制度の適用</p>	<p>(3) 退職給付引当金 従業員からの退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企業年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企業年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企業年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p> <p>消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当期の費用として処理しております。</p> <p>連結納税制度を適用しております。 なお、当社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告第39号 2020年3月31日）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。</p>
---	--

[未適用の会計基準等]

- ・ 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）
- ・ 「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 2020年3月31日）

(1) 概要

収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されません。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

- ・「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日）
- ・「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2019年7月4日）
- ・「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）
- ・「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第19号 2020年3月31日）

(1) 概要

国際的な会計基準の定めとの比較可能性を向上させるため、「時価の算定に関する会計基準」及び「時価の算定に関する会計基準の適用指針（以下「時価算定会計基準等」という。）が開発され、時価の算定方法に関するガイダンス等が定められました。時価算定会計基準等は次の項目の時価に適用されます。

- ・「金融商品に関する会計基準」における金融商品

また「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」が改訂され、金融商品の時価のレベルごとの内訳等の注記事項が定められました。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

- ・「会計方針の開示、会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 2020年3月31日）

(1) 概要

関連する会計基準等の定めが明らかでない場合に、採用した会計処理の原則及び手続きの概要を示すことを目的とするものです。

(2) 適用予定日

2021年3月期の年度末より適用予定であります。

- ・「会計上の見積りの開示に関する会計基準（企業会計基準第31号 2020年3月31日）」

(1) 概要

当年度の財務諸表に計上した金額が会計上の見積りによるもののうち、翌年度の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクがある項目における会計上の見積りの内容について、財務諸表利用者の理解に資する情報を開示することを目的とするものです。

(2) 適用予定日

2021年3月期の年度末より適用予定であります。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2019年3月31日)	当事業年度末 (2020年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,434百万円	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,296百万円

2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額		2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額	
建物	736百万円	建物	761百万円
器具備品	3,106	器具備品	2,347
合計	3,842	合計	3,109

損益計算書関係

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 6,531百万円 支払利息 1	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 4,931百万円
2. 固定資産除却損 器具備品 3百万円 ソフトウェア 307 合計 310	2. 固定資産除却損 器具備品 7百万円 ソフトウェア 59 合計 67
3. 関係会社清算益 関係会社清算益は、関係会社の清算にともなう清算配当です。	

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2018年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,826百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,820円
基準日	2018年3月31日
効力発生日	2018年6月25日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2019年5月15日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	25,650百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,980円

基準日 2019年3月31日
効力発生日 2019年6月28日

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2019年5月15日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	25,650百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,980円
基準日	2019年3月31日
効力発生日	2019年6月28日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2020年5月19日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	23,950百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,650円
基準日	2020年3月31日
効力発生日	2020年6月30日

金融商品関係

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自らが運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒

されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	1,562	1,562	-
(2)金銭の信託	45,493	45,493	-
(3)未収委託者報酬	25,246	25,246	-
(4)未収運用受託報酬	5,933	5,933	-
(5)有価証券及び投資有価証券	19,900	19,900	-
その他有価証券	19,900	19,900	-
資産計	98,136	98,136	-
(6)未払金	16,709	16,709	-
未払収益分配金	0	0	-
未払償還金	25	25	-
未払手数料	7,724	7,724	-
関係会社未払金	7,422	7,422	-
その他未払金	1,535	1,535	-
(7)未払費用	11,704	11,704	-
(8)未払法人税等	1,560	1,560	-
負債計	29,974	29,974	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,562百万円、関係会社株式12,631百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。なお、当事業年度において、非上場株式について1,100百万円（投資有価証券938百万円、関係会社株式161百万円）減損処理を行っております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	1,562	-	-	-
金銭の信託	45,493	-	-	-
未収委託者報酬	25,246	-	-	-
未収運用受託報酬	5,933	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	19,900	-	-	-
合計	98,136	-	-	-

当事業年度（自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
--	----------	----	----

(1)現金・預金	2,626	2,626	-
(2)金銭の信託	41,524	41,524	-
(3)未収委託者報酬	23,936	23,936	-
(4)未収運用受託報酬	4,336	4,336	-
(5)有価証券及び投資有価証券	24,399	24,399	-
その他有価証券	24,399	24,399	-
資産計	96,823	96,823	-
(6)未払金	15,279	15,279	-
未払収益分配金	0	0	-
未払償還金	3	3	-
未払手数料	6,948	6,948	-
関係会社未払金	7,262	7,262	-
その他未払金	1,063	1,063	-
(7)未払費用	10,290	10,290	-
(8)未払法人税等	1,564	1,564	-
負債計	27,134	27,134	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

 その他有価証券

譲渡性預金及びコマーシャル・ペーパーは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっており

ます。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,437百万円、関係会社株式10,171百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。当事業年度において、非上場株式について2,416百万円（投資有価証券117百万円、関係会社株式2,298百万円）減損処理を行っております。なお、関係会社株式に係る評価損は、過年度に計上しておりました関係会社株式に対する投資損失引当金の戻入益707百万円と相殺し、関係会社株式評価損1,591百万円を特別損失に計上しております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	2,626	-	-	-
金銭の信託	41,524	-	-	-
未収委託者報酬	23,936	-	-	-
未収運用受託報酬	4,336	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	24,399	-	-	-
合計	96,823	-	-	-

有価証券関係

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1．売買目的有価証券(2019年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2019年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2019年3月31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2019年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 株式	-	-	-
小計	-	-	-

貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	19,900	19,900	-
小計	19,900	19,900	-
合計	19,900	19,900	-

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1．売買目的有価証券(2020年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2020年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2020年3月31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2020年3月31日)

区分	貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	4,400	4,400	-
コマーシャル・ペーパー	19,999	19,999	-
小計	24,399	24,399	-
合計	24,399	24,399	-

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

退職給付関係

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	21,398 百万円
勤務費用	951
利息費用	179
数理計算上の差異の発生額	1,672
退職給付の支払額	737
過去勤務費用の発生額	71
その他	15
退職給付債務の期末残高	23,551

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	17,373 百万円
期待運用収益	434
数理計算上の差異の発生額	241
事業主からの拠出額	483
退職給付の支払額	579
年金資産の期末残高	17,469

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	20,181 百万円
年金資産	17,469
	2,712
非積立型制度の退職給付債務	3,369
未積立退職給付債務	6,082
未認識数理計算上の差異	5,084
未認識過去勤務費用	220
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,218
退職給付引当金	3,219
前払年金費用	2,001
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,218

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	951 百万円
利息費用	179
期待運用収益	434
数理計算上の差異の費用処理額	598
過去勤務費用の費用処理額	38
確定給付制度に係る退職給付費用	1,255

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	47%
株式	41%
生保一般勘定	12%
その他	0%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	0.7%
退職一時金制度の割引率	0.4%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、197百万円でした。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企業年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	23,551 百万円
勤務費用	1,034
利息費用	154
数理計算上の差異の発生額	138
退職給付の支払額	858
その他	17
退職給付債務の期末残高	23,761

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	17,469 百万円
期待運用収益	436
数理計算上の差異の発生額	393
事業主からの拠出額	566
退職給付の支払額	666
年金資産の期末残高	17,413

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	20,462 百万円
年金資産	17,413
	3,048
非積立型制度の退職給付債務	3,299
未積立退職給付債務	6,347
未認識数理計算上の差異	4,764
未認識過去勤務費用	185
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,766
退職給付引当金	3,311
前払年金費用	1,545
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,766

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	1,034 百万円
利息費用	154
期待運用収益	436
数理計算上の差異の費用処理額	572
過去勤務費用の費用処理額	35
確定給付制度に係る退職給付費用	1,289

(5) 年金資産に関する事項	
年金資産の主な内容	
年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。	
債券	57%
株式	24%
生保一般勘定	12%
生保特別勘定	7%
その他	0%
合計	100%
長期期待運用収益率の設定方法	
年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。	
(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項	
当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎	
確定給付型企業年金制度の割引率	0.6%
退職一時金制度の割引率	0.5%
長期期待運用収益率	2.5%
3. 確定拠出制度	
当社の確定拠出制度への要拠出額は、202百万円でした。	

税効果会計関係

前事業年度末 (2019年3月31日)		当事業年度末 (2020年3月31日)	
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
繰延税金資産	百万円	繰延税金資産	百万円
賞与引当金	1,175	賞与引当金	1,235
退職給付引当金	998	退職給付引当金	1,026
関係会社株式評価減	51	関係会社株式評価減	762
投資有価証券評価減	708	投資有価証券評価減	462
未払事業税	288	未払事業税	285
時効後支払損引当金	172	時効後支払損引当金	177
減価償却超過額	171	減価償却超過額	171
ゴルフ会員権評価減	192	ゴルフ会員権評価減	167
関係会社株式売却損	148	関係会社株式売却損	148
未払社会保険料	82	未払社会保険料	97
その他	633	その他	219
繰延税金資産小計	4,625	繰延税金資産小計	4,754
評価性引当額	1,295	評価性引当額	1,532
繰延税金資産合計	3,329	繰延税金資産合計	3,222
繰延税金負債		繰延税金負債	
その他有価証券評価差額金	15	その他有価証券評価差額金	4
前払年金費用	620	前払年金費用	478
繰延税金負債合計	635	繰延税金負債合計	483
繰延税金資産の純額	2,694	繰延税金資産の純額	2,738

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	31.0%	法定実効税率	31.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.1%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.0%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	5.6%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	4.4%
タックスヘイブン税制	2.6%	タックスヘイブン税制	2.6%
外国税額控除	0.6%	外国税額控除	0.7%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.3%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.2%
その他	1.3%	その他	0.4%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	29.1%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	29.1%

セグメント情報等

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

関連当事者情報

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,492 (百万円)	持株会社	(被所有) 直接 100%	資産の賃貸借及び購入等 役員の兼任	資金の借入(*1)	3,000	短期借入金	-
							資金の返済	3,000		
							借入金利息の支払	1	未払費用	-

(イ) 子会社等
該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の 子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売上の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	34,646	未払手数料	6,410

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

- (注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
(*1) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

該当はありません。

(イ) 子会社等

該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*1)	31,378	未払手数料	5,536
							コマーシャル・ペーパーの購入(*2)	20,000	有価証券	19,999
							有価証券受取利息	0	その他営業外収益	0

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

(*2) コマーシャル・ペーパーの購入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、

ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

1株当たり情報

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	16,882円89銭	1株当たり純資産額	16,557円31銭
1株当たり当期純利益	4,984円30銭	1株当たり当期純利益	4,658円88銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	25,672百万円	損益計算書上の当期純利益	23,996百万円
普通株式に係る当期純利益	25,672百万円	普通株式に係る当期純利益	23,996百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

(1) 受託者

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
野村信託銀行株式会社	35,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

* 2020年8月末現在

(2) 販売会社

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
池田泉州TT証券株式会社	1,250百万円	
四国アライアンス証券株式会社	3,000百万円	

七十七証券株式会社

3,000百万円

* 2020年8月末現在

独立監査人の監査報告書

2020年10月9日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型の2020年2月18日から2020年8月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型の2020年8月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年10月9日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型の2020年2月18日から2020年8月17日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型の2020年8月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年10月9日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型の2020年2月18日から2020年8月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型の2020年8月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年10月9日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型の2020年2月18日から2020年8月17日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型の2020年8月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年10月9日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型の2020年2月18日から2020年8月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型の2020年8月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年10月9日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型の2020年2月18日から2020年8月17日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型の2020年8月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年10月9日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型の2020年2月18日から2020年8月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型の2020年8月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年10月9日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型の2020年2月18日から2020年8月17日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型の2020年8月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年6月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人 東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 亀井 純子指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 櫻井 雄一郎指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 津村 健二郎

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの第61期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2020年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成すること

が適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。